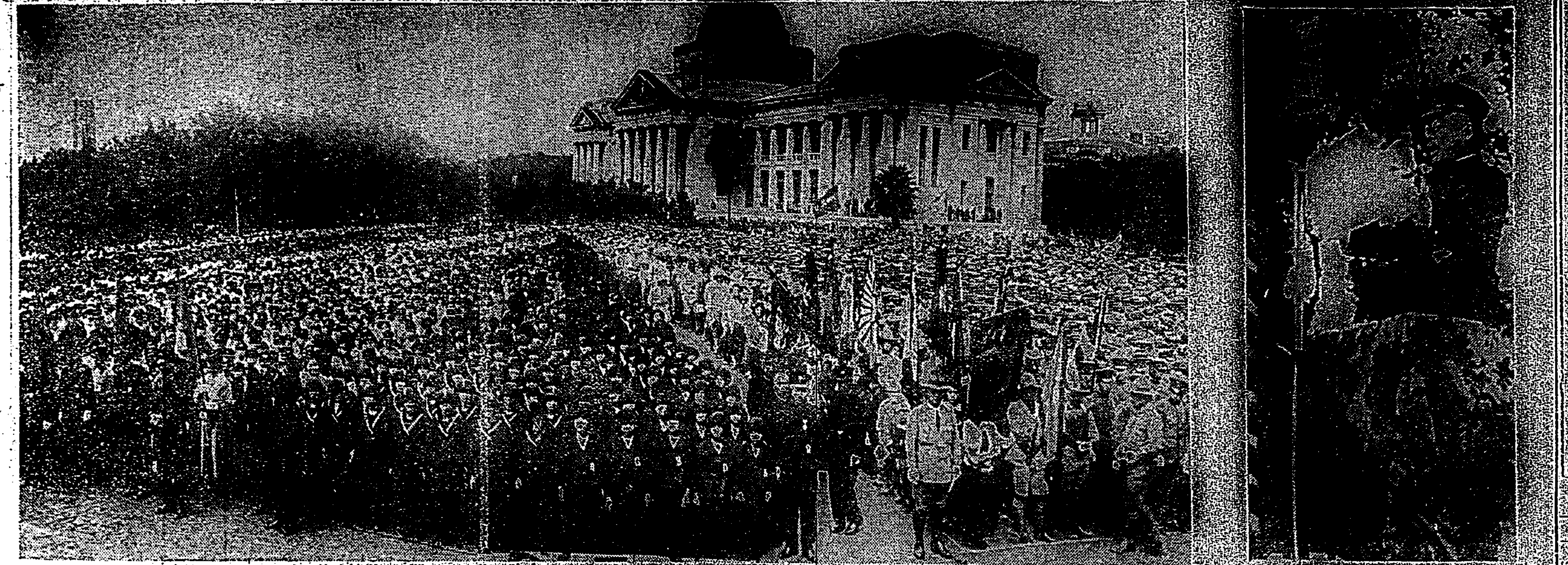
臺灣日日新報 夕刊
二月十二日
[illegible]

二萬五千人が叫ぶ萬歳の聲天地を震撼

空前の盛觀を呈した　けふ島都の建國祭



建國祭寫眞畫報㈠
（上右）建國祭宣言を朗讀する内海市尹
（上左）新公園の式場に整列した二萬五千人の大群衆
（下）勇壯な臺北市内大行進

時局重大なる秋に際會すべき建國祭は十一日午前十時新公園廣場に於て空前の盛儀を以て舉行された、此日數日來の雨は全く歇み陽光明るく式場を照らし、悠久なる我が國の威揚を語るものの如くである、式場は昨夜來市局の人達に依つて隈なく淨められ、清新の氣に滿つ、九時頃より參加團體は各團旗を先頭に勢ひよく、陸續として參集し、さしもに廣い新公園も

人間の洪水で

建國祭始まつて以來空前の盛況で臺北帝大を始めとし臺北市内における各男子中等學校、女學校、小公學校生徒の外、青年團、少年團、在鄉軍人團、官衙團、銀行會社團、町會團等總數二萬五千を超える多數の參加者で孰れも整然として總督府に面し正面司會者席に向つて整列する、斯くて午前十時嚠喨たるラツパ「氣を付け」の合圖が場内に響き渡るや玆に嚴かに式は開始された、正面中央、大國旗は掲揚され、[illegible]

國旗に向つて

[illegible]を行ふ、總て司會者内海市尹は式場正面の壇上に立ち朗らかに別項の如き宣言文を朗讀する時に空は益々晴れ渡り、陽光燦かに大旗青空に靡き、市尹の聲は二萬五千の大衆の胸に透徹する如く響く、續いて伊勢神宮及び皇城遙拜後、紀元節の唱歌を齊唱、内海市尹の發聲により一同天皇陛下萬歳を三唱すれば怒濤の如き市民の聲は天地を震撼する、斯くて國旗降納、君ケ代の奏樂を以て十時三十分、盛大裡に而も整然と式は閉ぢられ、喇叭を合圖に總督府廳舍へ行進は進められた

蜿蜒長蛇の如

き行列は馬上の佐々木中佐を先頭に榮町を練つて勇ましく進む、學校團を始めとする參加團體が新公園の式場を出て總督府廳舍前に全部整列したのは十一時を過ぎ總督府廳舍前の廣場は悉く行の諸團體を以て埋められた、内海市尹は再び起つて大日本帝國萬歳を三唱、參集者之に唱和して愛國の叫びを揚げ十一時十五分此の空前の建國祭も無事に其の幕を閉ぢた、尚學校團は直ちに總督府前を發して徒歩で[illegible]を進み、臺灣神社に參拜した

建國祭宣言

悠々たる哉我建國遠く有史以前の神話に出でて遙かに天地開闢の古に遡る、高明なる哉、我建國の理想、平和と光明とを表現する天照皇大神を天祖とし明智と仁愛と勇武とを象徵する三種の神器を奉じて

皇統連綿 君臣相依り兆民心を一にして世々厥の美を濟し、天壤と共に窮まる所なし（中略）我を助くる者は我なり、他にあらざるなり、吾等の進むべき大道は唯建國の古に復りて之を現代化するにあり、紀元節は實に神武恢弘の鴻業を回顧すべき我國特有の大祀なり、之をして更に形式の一祝日たらしむべからず、而して我國民の胸裏に肇國の大精神を反省せしむるは紀元節より適切なるはなし最も古き

此大精神 をして年と共に新たにし、又年々に新たならしむるは實に我等が之を祖先に應へ之を子孫に傳ふる所以の職分なり、我等は元の如き確信の上に立ちて建國祭を舉行す、願はくば全國民諸君と共に我高明なる建國の大精神をして益々光輝を發揚せむことを

臺北州廳の拜賀式

御下賜金傳達式を舉行

臺北州では平山知事臨席のもとに十一日午前八時十五分から會議室において高等官の拜賀式、九時から判任官一同の拜賀式を行ひたるのち平山知事は州廳員全部に對し約十五分間に亙り我國民はこの國難に當り最も緊張して時局に善處せねばならぬ旨の訓示をなし、同三十五分からは社會事業に對する畏き邊りからの御下賜金傳達に際し財團法人[illegible]からの助成金傳達あり次で州下の[illegible]年團、臺北女子青年團の表彰を行ひ、斯くて九時五十分には岩瀨内務部長總指揮官となり州廳員全部を率ゐて新公園における建國祭に臨んだ

臺北市拜賀式

臺北市役所における紀元節拜賀式は十一日午前九時から行はれ内海市尹に對し判任官以上關係者代表から賀詞を言上して式を終り、ソレより勅語奉讀功勞者の表彰式を行つた

板橋

【板橋電話】海山郡板橋街では十一日午前六時半から花火を打揚げ十時から板橋街公會堂に於いて第七回建國祭を舉行し神谷街長の宣誓文朗讀、林野郡守の發聲で天皇陛下萬歳を三唱し[illegible]時半盛會裡に解散した、當日の參加團體[illegible]

建國氣分各地に横溢

市内大行進を行ひ

[illegible]

基隆

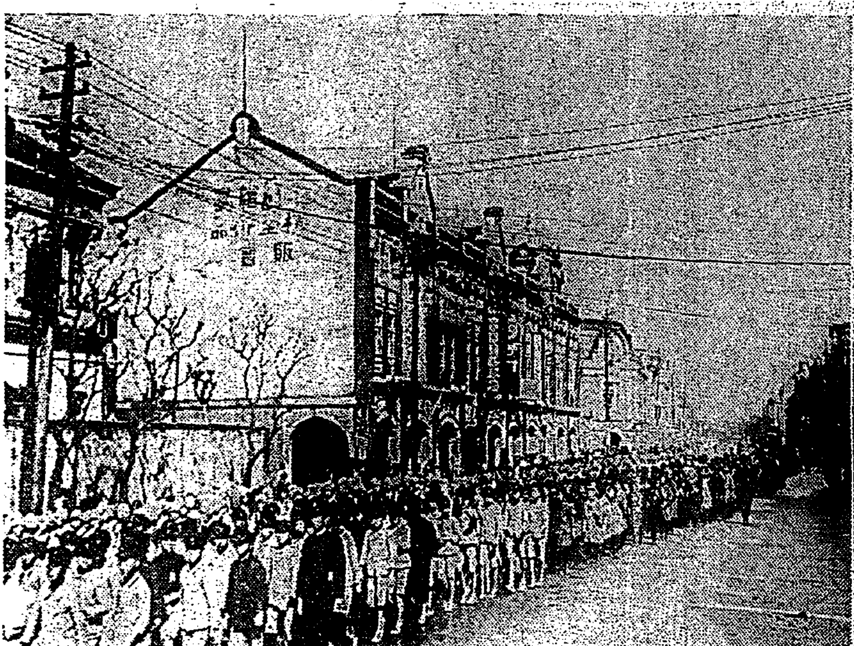
【基隆電話】十一日基隆における建國祭は前日までの霖雨も名殘なく晴れて[illegible]午前九時五十分[illegible]基隆神社及び各官衙では[illegible]を合圖に高砂公園に中等學校、小公學校、在鄉軍人、青少年團其他各種團體官民代表三千餘名參集

盛大なる建國祭

が舉行された、先づ[illegible]の開會辭によつて國旗掲揚君ケ代合唱、[illegible]市尹の宣誓文朗讀、東方遙拜、建國歌合唱[illegible]天皇陛下萬歳三唱、國旗降下あつて閉式、次いで[illegible]を司令官とする市民學校生徒の壯嚴なる分列式を行ひ、それより學校生徒兒童各團體は小旗を打振り建國祭を高唱しつつ市中大通りを練り歩き、[illegible]

新竹

【新竹電話】新竹市における紀元節は午前八時から神社の祭典、九時から州廳にて拜賀式、引續き社會事業[illegible]表彰式あり、次いで[illegible]



その日その日

○

建國祭の荘嚴なる氣分が市井到る處に溢れ、久方振りに日本國民らしき氣分に燃ゆ

○

一旦緩急あらば何時でも此の精神に立戻る所に大和民族の貴さがあるのだ

○

島都その他の建國祭には多數の本島人青年も參加、嬉しい

○

完全に日本國民になるには、自ら進んで國民的感情を同じくする事に努めねばならぬ、ソレ以外に何もない

○

國家社會から表彰された[illegible]人よ、ますますその志に精進して公の誠を盡されたい

[illegible]

敎化聯合會の發會式

盛大に舉行

[illegible]

督府豫算案

審議進行

【東京本社特電】[illegible]

人事

▲松木[illegible]社長　總會出席の爲十二日上京

▲蒲田定次郎氏　十二日朝日丸にて內地へ

▲楓哲氏（[illegible]）　十一日來臺（吾妻）

▲楓右恒氏　十一日來臺（吾妻）

▲工藤金三郎氏（臺銀監査役）　十一日來臺、即日北投へ

▲一宮猶太郎氏（[illegible]重役）　夫人同伴十一日來臺即日北投へ

▲一宮銀生氏（大日本製菓會社專務）　十一日來臺即日北投へ

▲時久榮氏（[illegible]取締役）　十一日來北（吾妻）

▲淺野總一郎氏（淺野セメント會社長）　十一日來臺（鐵道ホテル）夜行にて高雄へ

▲金子[illegible]氏（大成火災常務）　十一日歸臺（吾妻）

無絃琴

元の督府總務長官の後藤文夫君は昭和七年建國祭委員長に選まれ、北の端から大阪になつて活動してゐたが今年の建國祭こそは正に百パーセントの實效を發揮したことであらう▲井上前藏相の死については同人を知ると知らざるとの別なく悼んでゐるが、その點につき督府の[illegible]曰く『南洋[illegible]の石原廣一郎君が昨年末井上前藏相に逢つた時石原君が短刀直入、[illegible]濱口さん並に江木さんが[illegible]安達さんに自らおん出て殘るは井上さんあなた丈けですが、[illegible]になつた場合あなたにソレ丈けの熱がありますか[illegible]

火の鳥

【15】

見果てぬ夢㈣

中村星湖作
吉本雅生畫

[illegible]

牛田がドアを開けて入つて行くあとに、秋山や小澤やロンドンからの客たちは續いた。ここの空間へは誰も出て來なかつた。[illegible]田はかまはず[illegible]から廊下へ入つた。その時やつと薄暗い廊下の向うのドアが開いて、一人の[illegible]のわるい男が姿を現はし[illegible]て廊下に並んだ五人を一と通り見やつてから、まづ先に立つ小さな入口から奥へ入つた。[illegible]その男が開けて待つてゐる小さな入口から皆は入つた。[illegible]

[illegible]た、その室氣とその光との調和なかで、赤や、白や、黒の大きな花のやうなものが動いてゐた。動きが急に止まると並んで見る人魚の群のやうに見えて來た。いや、それらは花でもなく、人魚でもなかつた。人間だつた。人間の女の裸體の群だつた。

かの女等はそれまで踊つたり歌つたりしてゐたものらしかつた。だが、新らしい客の群が入つて來たのを見て、前からゐた客たちから離れて、歡迎の心を現はす爲めに裸體で圓陣をつくつたものらしかつた。踊つてゐた者が踊りをやめ、歌つてゐた者が歌をやめ、坐つてゐた者がたち上り、[illegible]てゐた者が集まつて來た。その瞬間の光景は、[illegible]とも言ひ切れず、[illegible]とも言ひ切れず、[illegible]かすかなどよみを殘してゐた。かの女等の髮には飾りもあり、[illegible]もあつた。かの女等の[illegible]てゐるのもあり、[illegible]てゐるのもあつた。[illegible]

[illegible]

商賣本位で、我一にと誘惑する樣は、美しいどころではなくて氣味わるく、氣の毒を通り越して淺ましかつた。

秋山は、眞前に押し掛けて來た一人の色の白い、ふとり肉の、あまり若くはないが、愛嬌のある女を選んだ。他の人たちも、それぞれの好みで、或ひは强ひられて[illegible]なく、一人づつ選んだ。

すると、選ばれなかつた女たちは、盛面をしたり後足で[illegible]をしたりして退いた。そして、向ふ側の壁際にゐた前からの客たちの方へ寄つて、こちらへ[illegible]を浴びせるのだつた。

「スケベー！」
「スケベー！」
「スケベー！」

その[illegible]な日本語によつて、いかに多くの日本人がかういふ所へ出入するかが推知られた。

年取つた給仕が註文を訊きに來やがてビールか五六本卓子の上に並んだ。

「今時、普通の部屋だとビールなど飮めるわけのものでないが、ここの家かい部屋ではいいでせう」

牛田はさう言つて笑つた。

コップに注かれた冷たい飮料を男、ちよりもむしろ女たちの方が旨さうに喇叭を鳴らして飮んだ。

講談雜誌 三月號
大評判は別冊大附錄「觀藥臍茶繪暦」に候
梅ごよみ（現代語譯）笹川臨風
▲春近き夜の戀 佐藤八郎
女の罪
▲美しき萬引少女
▲接吻・キッス・口つけ
▲河畔にむつかる戀
或る私娼の記錄 橋爪光雄
特輯文献 ▲妊娠と榮養
▲戀の逆護符 桃倉太郎
▲河内山 直侍 遊俠時世粧 岡
▲モダン 夫人行狀記 淺原六郎
○大東京裏面行 陶山密
○M・アスターの秘密結婚
▲明暗二人女 戸川貞雄
■大附錄つき 本誌に限り 四拾錢
東京市小石川 博文館

演說の成功を祝して松平全權に握手の雨

各國代表代るぐ進み寄って

十日の軍縮本會議

【ジュネーヴ十日發電通】一般軍縮本會議は前日に引續き十日午前十時から開かれ、イタリー首席全權**グランヂ外相**はイタリーの軍縮政策を披瀝し大要左の演說をなした

イタリーは戰時諸法規が非戰鬪員に對し[illegible]完全な[illegible]有效な保護を保障する様に修正されるならば、主力艦、潜水艦、航空母艦、重砲[illegible]の[illegible]タンク爆擊機及び[illegible]の行ゆる方法を**廢止す**る用意を有する、而してイタリーはフランスの抱く安全保障の理念には賛成出來ない[illegible]

[illegible]**主眼**とする所は各國間の[illegible]

[illegible]**松平全權**[illegible]

[illegible]**流暢な**フランス語で[illegible]十一時四十分之を終了、次でポーランド代表**サレスキー**氏登壇[illegible]

[illegible]**賛意**を表する、而して[illegible]

[illegible]**ヘンダーソン氏**は[illegible]

（寫眞は松平全權）

陸軍は一回に亙り既に縮小を斷行

松平全權の演說

【東京十一日電通】[illegible]

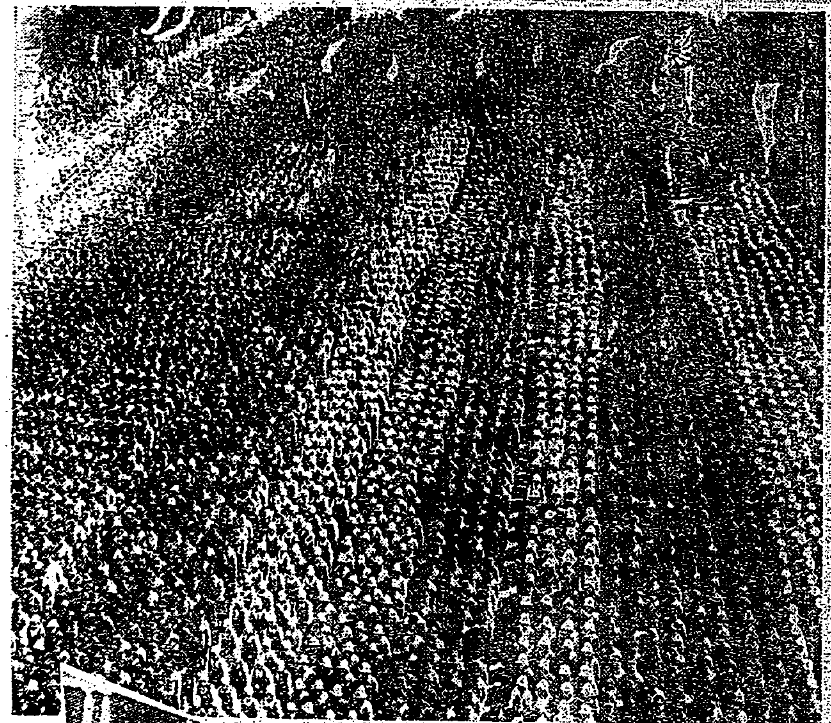
不斷の努力の[illegible]

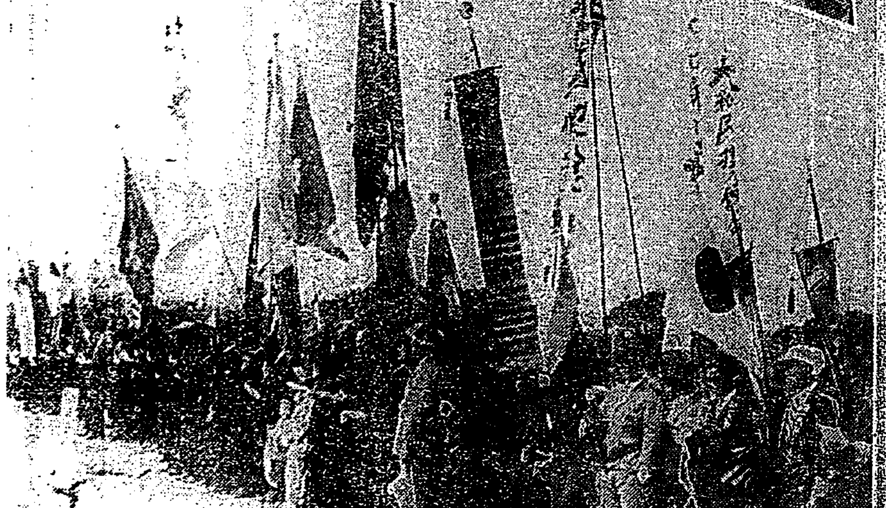
攻擊的で、[illegible]

航空母艦廢止の口火を切る

松平大使の演說

【ジュネーヴ十一日發電通】[illegible]





けさ早朝から空中攻擊開始

北停車場附近の敵頑強

【上海十一日發聯合】商務印書館北停車場附近の敵は頑強に頑張り且つ逆襲を試みつつあるので我軍は本日午前七時半より空中攻擊を開始した

吳淞對岸から砲擊

我が軍は山砲で應射

【上海十一日發聯合】午前八時敵は吳淞對岸より砲擊を開始し我軍は山砲で應射激戰中

本部目蒐けて砲擊

敵の彈、的外れて不發

【上海十一日發電通】[illegible]我本部を目蒐けて盛んに野砲彈を飛ばしたので我戰隊は出動する[illegible]敵の野砲は的外れ[illegible]不發に終つた

復旦大學校舍內の敵の大部隊を爆擊

大時計塔は見事に粉碎

【上海十日發電通】十日午後我陸軍の飛行機は江灣方面で敵の大部隊が野手前の森の中と復旦大學校舍內に陣取る事を發見之に爆擊を加へ排日の策源地なる復旦大學の大時計塔は見事に粉碎された

宵闇に乘じ夜襲

我が○○隊直に擊退

【上海十日發電通】十日午後七時半敵は宵闇に乘じ[illegible]○○隊に夜襲して來たので○○隊は之を完全に擊退した、此の間敵の野砲[illegible]北四川路一帶に十數個落下し[illegible]

敵の陣地を三十分で擊滅

江灣驛と寶興路方面に於て

【上海十日發電通】我飛行機の偵察に依り又もや江灣驛北部及び寶興路方面に敵の砲兵陣地數ケ所を發見したので野砲隊は○○隊長指揮の下に十日午後四時半砲擊を開始し三十分の後之を擊滅した

英米佛三公使が停戰調停開始か

上海に落合って

【上海十一日發本社特電】英公使ランプソン氏[illegible]ジョンソン氏[illegible]イタリー公使チアノ[illegible]日支の調停に乘り出す[illegible]ので非常に注目されてゐる

上海事變の臺日寫眞ニウス

市內目貫に五ケ所

地方三支局に陳列

上海事變は[illegible]

△臺北運動具飾窓△盛進商行△福田吳服店△近江屋吳服店△近藤商會△基隆支局△臺中支局△臺南支局

善光寺別院の大法要打合

[illegible]

建國祭寫眞畫報(二)

（上から）總督府玄關で萬歲を唱和する平塚長官其他、總督府前に集つて大群衆、壯觀に目をみはる可愛い幼稚園兒、新公園の式場に參列した各公會

帝大邦樂部の送別音樂會

[illegible]

北海道物產の紹介宣傳會

[illegible]

愛媛縣人會の新年家族會

[illegible]

樺山少年團の活動

[illegible]

上杉房吉氏逝く

[illegible]

美人座の獻金

[illegible]

講演會は十二日

[illegible]

建國ランチ

[illegible]

天氣概況

[illegible]

各地氣溫

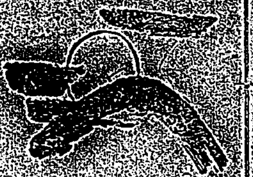
[illegible]

生徒募集　二月廿五日夜間毎月十日開始　活動寫眞應用自動車解說フイルム(全十三巻)
公認　東洋自動車講習所

愚息壯三儀病氣入院中ノ處養生不相叶二月十一日午後七時半永眠仕候此段辱知各位ニ謹告仕候
[illegible]

福福瓶七票

ウヱルカム



殘月譜（101）

志乃田廸司作
清水三重三畫

大根と傘（七）

宮衛の荷車は軽くなつた。大根を、ほとんど賣つたからだ。殘つて居るのは僅つたのや、鼠食ひや、筋入りの疵物品だ。が、見かけは白く立派で大きい。

「よし、お屋敷町を、も一廻り賣つてやれ！」

北臨で宮衛は、元氣よく呼び上げた。

「大根、だら安、安大根、うまい大根、安大根、大根だら安、買はんかい！」

すると、向ふから、三人、宮衛より三つ四つ上かと思はれる[illegible]の少年武士が[illegible]の袴をつけて、竹刀袋を肩に、意氣揚揚とやつて來た。

道の[illegible]は、一間餘り[illegible]して、ぐ[illegible]して居た。だから、車が[illegible]まない。宮衛は平氣で、道の眞ん中を大根賣れ殘りの車を曳いて行く。

「大根、だら安、安大根」

相變らず、大きな聲で怒鳴り作ら、向ふから來る三人を見た。

聲高に、話をして來たが、一人が、ふと車を認めて、道際へ避けやうとしたのを。

「小久江氏、百姓の車で御座るぞ」

と、一番背の小さいのが云つた。

「でも、後岡氏、道が狹いに依つて、車は我々をよけては通れまい」

「うんにや、引き退させればよい！」

小さいの、なか〳〵意地惡らしかつた。

そんなことは、宮衛は一向お構ひなしだ。當然、三人の少年武士が車を避けてくれるものとのみ思つて、ぐん〳〵進んだ。

「大根、だら安、安大根」

「な、何と申す！」

荷車の前に、後岡と呼ばれたのが立ち塞がつた。

「もう一度云つて見ろ！許さぬぞ」

と、宮衛を睨みつけた。

宮衛も車を止めて、ほんの瞬間ちら、と三人の少年武士を見たが忽ち眼を轉じて、大聲を張り上げた。

「大根、だら安、安大根！」

「な、なんだとつ？」

後岡と云ふのが、いきり立つた。

「方々、こやつは我々を安大根と申し居つたぞつ」

「やい！百姓、あやまれつ！」

小久江と云ふのが、また、促じく云つた。

「あやまつて去れ！後岡氏は御家老後岡さまの御曹子ぢやぞ」

それを聞くと、宮衛は腕にむらむらつと反抗氣分が起きた。

さうだ、こいつの親爺が、あの今の、[illegible]さまなどの、いいお武士に傘なんか返させるのは、武士に傘を返させて、それでたか、[illegible]！

「大根、だら安、安大根！」

宮衛の、きかない氣象が、又、大聲で叫ばせた。

「おのれつ！」

後岡が、宮衛の前を塞んだ。

「百姓！また、無禮を申し居るかつ？」

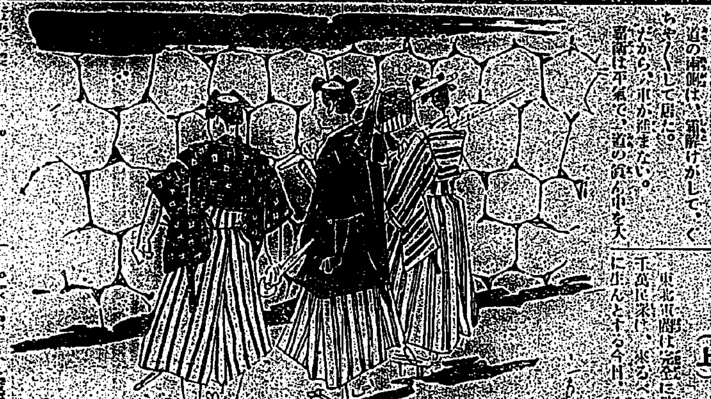
「おら！無禮なんか申さぬぞ。おら、商賣してるのぢや、大根賣つとるのぢや、だら安の大根賣つとるのぢや、おめえ達、おらの商賣の邪魔するぢやな？」

「云つたな、おめえ達と云つたな？」

「云つたぞ、大根買つて何悪い、さ、退いてくれつ！」

「う〜む、武士に向つて！」

と叫ぶや、後岡が、尻を上げて宮衛を蹴つた。



妻の名を

呼びつ行方

た匪賊の横行と、傍從なる北[illegible]手に皆に代らぬ姿目を見つつ、家を焼かれ、妻を奪はれ、[illegible]下三十世の[illegible]の野に[illegible]を求めて彷徨ふ哀れな人の[illegible]は[illegible]に數へ切れない。[illegible]りした[illegible]の將士は、又を[illegible]とする[illegible]の手[illegible]今日は東、明日は西と限りない匪賊の討伐に[illegible]、[illegible]の野を染め、全く[illegible]に[illegible]らく[illegible]えてゐるであらう……[illegible]に匪賊の根は絶えないのだ

馬賊から

匪賊へ……

今滿蒙の野を横行しつつある匪賊は凡そ其數二十萬と算せられ、[illegible]は、張學良の命を受けて匪賊化してゐる所謂[illegible]と稱する匪賊が過半で、後は、[illegible]名物の馬賊である、今是等馬賊が學良の命を受けて指揮する元東北政府の[illegible]局長だつた[illegible]の指揮下に[illegible]し、武器彈藥、軍費の供給を受けて馬賊から匪賊へ轉向してゐるのであるが、其頭目だけでも[illegible]三萬十千[illegible]名居るのだ。內、[illegible]を根據として、[illegible]隊本部を全滅せしめた

飛熊の如

きは、[illegible]

滿洲匪賊物語

（上）

各頭目とその縄張

奉天本社通信員　小山隆

東北軍閥は完全に崩壊して、三[illegible]は、來るべき新[illegible]の[illegible]に、今[illegible]全滿に充滿し[illegible]名打ての馬賊の親玉、錦縣を中心に大遼河、[illegible]荒し廻つてゐるのである。又[illegible]跋扈しつつある遼西の匪賊は昔から有名な、北風、海沙、三[illegible]（[illegible]）等が總頭目で、南には海城、北は北鎭線を境界に縄張りを持つて盛んに我後方を攪亂し、掠奪放火婦女子に暴行を加へてゐるのだ。其南方營口附近には、去る十二月二十三日名門師團の[illegible]大隊と、滿洲事變以來の市街戰を田莊臺に展開して十數時間、一時は我軍も苦戰に陷入れ、二名の戰死者と二十餘名の[illegible]者を出さしめた程、[illegible]に抵抗した。[illegible]山を中心に河北まで延ばしてゐるのだ。更に、執拗に

縄張りを

[illegible]

各頭目間

には、[illegible]時代に於ける侠客[illegible]かなり[illegible]と同じやうに、各縄張りを犯さない規約があつて、若し一匪が犯すやうな者があつたとすればそれこそ大變だ、[illegible]して直ちに[illegible]目を血祭に上げた上、部下を分け取つてしまふのである。故に他人の縄張りを通る時には、頭目へ土産として牛馬一頭、[illegible]を持つて挨拶をする。[illegible]

[illegible]ふ[illegible]があるのだ。又別には[illegible]ローマンスを持つてゐる[illegible]頭目があるのだから面白い。（つづく）

◇◇宮城內花陰亭の壁畫完成◇◇ [illegible]のため全國有志が[illegible]献上した宮城內花陰亭の[illegible]壁畫二面は昨年[illegible]が、いよ〳〵完成したので四日午前十時から[illegible]された（寫眞は壁畫の一部「赤倉から見た日本アルプスの朝の景」和田英作氏作（宮內省御貸下）

社交ダンスの渦を巡つて……（一）

臺北の屋根の下に育つた社交ダンス

文明開化と云ふ言葉か「機械に依る心臓の變化」などとは比較にならない騷ぎを演じた明治と呼ぶ時代の初年頃、當時の尖端人官員さんがザンギリ頭をのばした長髪にコスメチックと稱する舶來のあやしき油をなすりつけた

文明開化

の標本姿でルイ十六世時代の鐔のついた洋裝に包まれた淑女と新しい言葉で呼ばれる婦人を抱いて、日比谷の鹿鳴館と云ふ[illegible]に似た呼び名の場所で『蝶鳥オンパレード』などの曲目を樂隊に奏させて社交舞踏に狂つたものである。文明開化時代には來日のウエルカム團に敬意を[illegible]る方法はなかつたが、それでも輿論がやかましくなつたので鹿鳴館の『蝶鳥オンパレード』も明治二十年四月櫻咲く頃の

假裝舞踏

會を境に地に落ち[illegible]いて來たが當時の總理大臣伊藤博文公は批難の輿論を皮肉な笑ひに聞く受けただけで『社交舞踏の正しき發達を謀る爲』ダンスホールの取締規則は發布しなかつた。

× ×

是れが我が國に於ける社交ダンスの濫觴であるが社交ダンスの臺灣の發祥はどうも審かでない。で假りに昭和二年十一月二十七日附の臺日紙記事の記事に根據を置く事にしやう。其の日の臺日紙五面には臺北の上奎府町二の一九にダンスホールが出來て、內地からダンス教師として片山[illegible]夫妻が來た事が[illegible]

尖端ぶり

[illegible]を[illegible]てたかを[illegible]る。此のダンスホールはただ始めるばかりになり[illegible]お叱りを受けて此のままペチャンコになつたらしい。此のエピソードは僅かに[illegible]ダンス流行の先驅をなしたものであるか、而しながら[illegible]此迄とても[illegible]の[illegible]である。[illegible]を語り合つて小さな範例でソシアルダンスを樂んでゐた者のある事は想像していたらうやないか

× ×

折角改造

近した上奎府町の此のダンスホールが不許可になり、其の目的で來臺したモボモガのサンプル片山夫婦も『話せネー臺灣』に愛想をつかして[illegible]引揚げて行つたので、社交ダンス流行の[illegible]も一時阻止された形であつたが、[illegible]は內[illegible]して大稻埕方面では個人教授の形式とか小さなスクールの[illegible]とか內々始まつたらしい

（『臺北の屋根の下』と題しダンスホール巡りの讀物を[illegible]、[illegible]のあふりを食つて俺か二回で尻切れトンボになりました。で[illegible]新にしてヂヤズの色模様を展開しやうと言ふのです）

公開欄

本欄は[illegible]

青年團といふものの使命

大稻埕青年團　張許均

◇近來青年團が忽しく増加して來たのは實に喜ばしき事であると思ふ。現代の青年即ち若者は世の經驗や知識に淺く完全なる社會の一分子として働かさる公民となるには可なりの努力を要する、從て世の常識の交換並に修養を重ね相互の親睦を計り健全なる身體と精神とを養はねばならぬ

◇然るに人間當初より習治であり道德家であり公民たるものはない、堅忍不拔の修養や處世の修養により一歩々々積んで始めて社會の一分子として立ち得るのであつて卽ち我國の[illegible]

臺日俚謠

募集、句数無制限、何れも投書し得、雅名は[illegible]本欄宛

△今を盛りと咲いたる桃も誰に折られて凋むやら　元町　富子

△落ちた椿を拾つて見れば淡い情が身に沁みる　曾文　祖　登

△今朝の霞は君が[illegible]吹け上る風[illegible]れるまで　[illegible]町　大和

△寄り添うて尋ねて見れば梅にや法華經の主がある　老松町　霽山

◎紅は撫せねど居あてりやどこか[illegible]に[illegible]落ち梅　臺北　和の子

（許し感傷的に表現された感時）

[illegible]よ光るまで」は常に良く修著を重ねることの必要さを高調したものである

◇物語に「一日[illegible]」[illegible]

臺日案內

書籍 [illegible]
醫院 齒科清水醫院 臺北市西門町二ノ[illegible]
藥種商 にんにくエキス [illegible]
寫眞 寫眞機 [illegible]
カメラ交換賣買歡迎 [illegible]
印刷 岡田コロタ印刷所 臺北市[illegible]
樂器 山葉オルガン [illegible]
染物 萬染物洗はり洗張 [illegible]
旅館 頂北投溫泉 [illegible]
下宿屋 肥後屋 [illegible]
運送業 富士越荷物運送 北門町八[illegible]
貨物自動車 北門町八[illegible]
理髪 七田理髪館 臺北[illegible]
時計 メガネ二割引 東京堂 臺北[illegible]
中島醫製品 [illegible]
玄米精乳と牛乳 [illegible]
藥掛赤瓦大勉強 松山[illegible]
十錢均一の春日家 臺北市[illegible]
麻雀一特價拾圓 臺北市下奎府町二ノ八
結婚 產婆豐田きぬ 臺北市[illegible]
バイオリン尺八 マンドリン[illegible]ハーモニカ[illegible]
便所くさみ止 特許 イマン消毒油 臭氣を止め・芳香を發す

理學療法の白眉
男性器の強大化
欝勃たる生氣を生じ
陰萎、短小、衰弱を一掃
眞空の吸引力
水力の鍛煉
特許療法器世界的に効力を確認せらる

男子生殖器の強大 [illegible]
老いて益々 [illegible]
離婚の最大 [illegible]
性器を若返 [illegible]
ホルモン學 [illegible]
歐 [illegible] 世 [illegible] 活 [illegible] 新 [illegible]

專賣特許 登錄商標 眞空水治療法器

醫學博士十二名全國著名病院長專門大醫三十餘名實驗證明推奨
各博覽會名譽大金牌受領
專賣特許 登錄商標 ◇◇眞空水治療法器（一具）金四圓五十錢 包莖安全自療器（一具）金三圓八十錢 送料 二十錢 五十錢
◇代金引換[illegible]

無代進呈
（非賣品）圖入說明書
性に關する新知識、本器の詳細說明
─實驗者告白文滿載─
ハガキ御照會で（個人名義で密送）
東京市芝區[illegible]
東京 新療法研究所

三共痔劑 アリヘミン
內外痔核の炎症、腫張を去り、疼痛をしづめ、出血を止める效果の顯著確實なるは實驗醫家の報文に徵して明なるところにして從來無比の良痔劑と稱せらる
坐劑 8個（紙箱付）¥1.10
軟膏 25瓦入 ¥1.00
外に大量入各種あり
三共の藥品
東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・京城

飲み易い肝油
三共肝乳（特許）
純肝油の含量60％
芳香と佳適の酸味を有し、肝油固有の臭味なし。
故に肝油嫌惡者も易々として服用し得べし。
牛乳樣に完全に乳化せられ、吸收佳良、胃腸障害なく
幼兒服用に適す。（十倍にうすめ砂糖を加味して用ふ）
250瓦 500瓦 說明書進呈
三共の藥品
東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・京城

漢文臺灣日日新報

吳淞敵兵掃蕩時
移部隊于閘北戰線
將驅華軍于二十哩外

十日上海電。現在彼我兩軍第一線。左翼自北停車場附近租界境。右翼經陸戰隊本部後約七八町地點。更爲北進。而右端自江灣路。至軍工路方面。北延長約一里。戰線更沿吳淞鐵道。延長于東北方。我軍目下無進出警備區域外之意思。戰線似呈膠着狀態。吳淞敵兵掃蕩同時。陸軍部隊。移動于閘北戰線。將驅華軍于距租界二十哩外。俾上海內外人安住也。

松平全權演說中
唱航空母艦廢止論
特惹列國注目

十日壽府電。我松平全權。十日會議演說中。高唱空軍不備。一方于進攻的武器廢止方針之下。言航空母艦有廢止贊成意向。航空母艦廢止論。六國代表以外。無通之者。然六國惟保有航空母艦延造之權利。而尚不建造。事實上日本以航空母艦所有國。而唱廢止論。特惹列國注目云。

若再續攻租界
則以實力使其撤退
第三艦隊司令部發表

十日上海電。第三艦隊司令部。午前十一時。以談話形式。發表左記聲明。

我軍於閘北警備區域。始終迎戰。中國軍根據之施設。真茹等不攻擊者。乃我軍不欲事態擴大。中國軍不撤退于租界外二十哩。則列國斡旋之停戰協議案。爲我政府所欣然應諾者。然華軍以前記根據地爲中心。著々進行戰備。仍未撤退。如續行攻擊我警備區域及租界。則我軍亦將以實力。使其撤退于二十哩外。

總領事晤上海市長
抗議船長射殺事件

十日上海電。高橋船長射殺事件所關。村井總領事。今明日中。將晤上海市長吳鐵城。嚴重抗議。且聲明事態擴大責任全在中國。

臺北建國祭
官紳學校各團體約二萬人
在新公園嚴肅舉行

本十一日。値紀元節佳辰。朝來宿雨開霽。市內官衙學校。銀行等。依例休暇。各戶皆揭國旗表祝。臺北市。於午前十時。在新公園。嚴舉盛大建國祭。定刻前。高商學校。暨他中等學校男女生徒。在鄉軍人。男女青年團。各官衙會社。銀行。壯丁團。消防組。各町團體。宗教團體。武德會馬術部等。陸續整列於式場。合官紳。府。州。民間重要人等不下二萬餘人。及定刻。吹喇叭爲號舉式。揭揚國旗。合唱國歌。然後由內海市尹。起立壇上。朗讀宣言文。畢。參列員一同。行最敬禮遙拜。合唱紀元節歌。終再由市尹發聲。三唱萬歲。降納國旗。至同二十分閉式。式後。以樂隊爲先。高商學校團次之。其他參列各團體。接續其後。作一大行列。透迤由公園。出榮町通。至總督府廳舍前廣場。再由市尹發音。三唱大日本帝國萬歲。然後解散。

町田委員長之下
佐以原櫻內賴母木氏等
民政黨選舉陣容

十日東京電。民政黨爲欲確立選舉陣容。十日午前十時。于若槻總裁邸。開緊急幹部委員會。協議結果。町田委員長之下。以原修次郎。櫻內幸雄。賴母木桂吉諸氏爲補佐役。以統一戰線。

外人被害要求賠償
我國以責任不明
不得決定聽之而已

十日上海電。我軍砲擊閘北。因起火災。在留外人被害者中。由自國總領事之手。對我總領事。要求損害賠償者二、三件。然砲擊火災責任。所在不明。不得決定。惟聽聞之而已。

江灣敵軍
勢似動搖

十日上海電。第三艦隊司令部發表。集結江灣之敵之。

約五千。因我軍由吳淞上陸。而進出虹口渙。與吳淞友軍之連絡忽斷。假起動搖。同部隊自昨日正午至夜。逆襲同方面者。似欲突破虹口渙我線。與友軍合。我軍擊退不許之。遂使其不成功也。

向我本部
盛行砲擊

十日上海電。敵依例自十日午後四時頃。開始攻擊向我本部。盛發野砲彈。即又靜寂。敵之野砲不的中。數個墜落于邦人居住區域之北四川路狄思威路、千愛里等。大部分不發云。

砲兵陣地
發見數處
我軍擊滅之

十日上海電。我飛行機偵察。又發見江灣停車場及實興路方面敵之砲兵陣地數處。野砲隊於○○隊長指揮之下。十日午後四時半開始砲擊。三十分後擊滅之。

各地建國祭彙報

嘉義　十一日紀元節佳辰。嘉義郡共榮支會主催。于午前九時。在同郡會議室。表彰左記優良國語講所及青園小梅庄過山講習所。同庄小梅女子講習所。新巷庄新巷講習所。竹崎庄竹崎講習所。竝民雄。大林。新巷。三青年團。

北港　北港街于午前十時。假公會堂廣廷。經官民參列。舉行建國祭。繼於公會堂。舉盛大紀元節祝賀會。

臺南　十一日紀元節爲獎勵社會事業。由下賜御內帑。對臺南州下左記九團體。于午前八時半。在州廳會議室。對各代表者。由橫光知事舉行傳達式。▲一金五百圓。臺南新樓病院。▲一金五百圓臺南愛護會。▲一金四百圓北門庄眼病治療會。▲一金二百圓嘉義方面委員助成會。▲一金二百圓臺南兒童健康相談所。▲一金二百圓嘉義婦人會簡易宿泊所。▲一金一百圓佛教龍華會釋放者保護厚生會。▲一金百圓臺南慈惠院。▲一金百圓嘉義慈惠院。又對左記優良社會事業施設。並社會事業功勞者。由州知事。贈呈獎勵金並時計。以表彰之。

△優良團體

一金五十圓臺南愛護會。一金五十圓同兒童健康相談所。一金五十圓嘉義方面委員助成會。一金五十圓同婦人會簡易宿泊所。一金五十圓北門庄眼病治療會。一金五十圓佳里庄慈惠會。一金五十圓義竹庄救濟會。

△功勞者

臺南州北門郡北門庄長一贈時計一個。王烏砧。

又州對左記篤行者。節婦。舉行表彰式。▲曾文郡大內庄鳴頭二九八篤行者鄭烏所年四十七。▲斗六郡斗六街大北勢八一同林橋年五十七。▲東石郡義竹庄牛挑灣四九〇同陳登財年五十四。▲斗六郡古坑庄水碓一七五節婦陳李氏卯年七十六。

又關於國語普及並振興獎勵。臺南州共榮會及臺南州教育會。對左記優良國語普及團體。在各市郡。舉行表彰傳達式。授與表彰狀及賞金。

臺南州共榮會表彰　一、斗六郡番子國語講習會。二、嘉義郡過山國語講習所。三、新化郡山上同上。四、新豐郡中洲常設國語講習會。以上常設的國語普及團體。

臺南州教育會表彰　一、虎尾郡五塊厝國語普及獨學會。二、東石郡牛挑灣國語講習會。三、嘉義市北社尾國語夜學會。四、北門郡劉厝講習會。五、新營郡柳營國語普及會。

高雄　高雄州同日午前九時半。在知事公室。對優良青年團。舉行總督獎勵金傳達式。並對優良社會教育團體。國語普及功勞者。由各郡教育會長。表彰金傳達式。其團體並功勞者如左。

優良青年團　▲金百圓旗山郡旗山青年團▲金百圓屏東郡潮州聯合青年團

優良社會教育團體　▲金三十圓旗山郡溪洲國語普及夜學會▲金三十圓岡山郡彌陀庄石螺潭仁美會▲金三十圓屏東郡里港庄武洛國語普及會

國語普及功勞者　▲金二十圓鳳山郡鳳山街陳氏類▲金二十圓岡山郡彌陀庄何昌▲金二十圓屏東郡長興庄馮國忠。

三義里○○○隊
以野砲迫擊砲夜襲
我○○○隊擊退之

十日上海電。十日午後七時半。敵乘暗夜。對三義里之○○○隊。以長嘴銃及野砲迫擊砲夜襲。○○○隊不許近之。以閘敵之野砲、迫擊砲彈、十數個落于千愛里女學校附近。北四川路一帶。邦人住家破壞。

嘉義郡民雄江厝店
農產物競作會褒賞
並品評會入賞詳誌

嘉義郡民雄庄江厝店農產物競作會褒賞授與式。並農作物品評會。十日午前十一時舉式。來賓有佐藤郡守。長谷川庶務。畑山勸業兩課長。藤本大林庄長其他多數列席。出品千二百十一點。會場在同所公學校內。刻到由黃杏壇氏。述開會辭。審查委員長郡澄川技手。報告審查成績。會長劉雜生氏。褒賞授與。名譽會長陳聯彬氏述式辭。佐藤郡守告辭。來賓藤本大林庄長祝辭。出品人總代劉乙金氏答辭。受賞者張聯讚氏總代答辭。至十二時閉式。

競作會受賞者稻　一等田中央鄭清草。二等双福黃加再。同江厝店公學校。三等鴨母坐顏國。外四名四等牛稠溪張裕香外二十七名（甘蔗）一等牛稠溪張國智。二等江厝店鄭如山。同劉成三等牛稠溪張聯讚外四名四等同所劉定柳外十五名（甘薯）一等牛斗山鄭對二等牛稠溪張聯讚。同田中央鄭清。三等田中央嶺頭鵝外四名四等双福黃竹發外二十名。

品評會受賞者（穀菽類）一等牛斗山黃滋濟外至四等（葉菜類）一等鴨母坐祭水莊外至四等（根菜類）一等田中央魏再興外至四等（果花菜類）一等牛稠溪張不智外至四等（果物類）一等江厝店劉福榮外至四等（農產加工品）一等江厝店洪理外至四等。

佳花蓮
中國籍民
二十名歸國

花蓮港在住中國籍民。約二十名。搭十日東海乘合車。歸中國。爲是更再增發自動車。聞此回之歸國。係領事館之內命。謂若要歸則歸。不歸亦自不妨云。

瀛社例會
十四日三仙樓

瀛社本月例會。值東劉克明。劉振傳。陳郁文。蔡掬芸諸氏。決定來十四日星期日午後三時。在三仙樓開會。春光明媚。希社友多數出席。

臺北州教育會
主開初回學校畫展
網羅州下優秀品

臺北州教育會主開第一回學校繪畫展覽會。自十一日起四日間。開于榮町舊廳舍。每日午前九時至午後五時。爲一般公開。州下各學校職員生徒兒童出品數。凡四百五十點中。經審查員審查結果。決定陳列後四百三十點。其中除學校職員六十二點外。悉係生徒兒童出品。分作九室陳列。此次雖係第一回。而出陳物。概屬選定優秀者。因而學校繪畫一途。迄今未覩全豹者。至是始網羅于一堂。殊有可觀也。

全島河川工事
關係主任磋商

臺南。臺中。宜蘭各治水工事主任及庶務主任等。及滄田內務局技師。集合于屏東街下淡水溪治水工事事務所。自十日十一兩日開磋商會。十一、二兩日觀察現場云。

對岸情報
各市平穩

十日馬公特電。馬公要港部。發表對岸情報。福州。厦門。廣東諸市平穩。汕頭因邦人婦女子退歸市中。盛傳日本軍將占領汕頭。人心有多少搖動。表面却平穩云。

東部天然痘
踵發三名

花蓮港瑞穗天然痘患者。十日更再發見。張榮來。年十八。游阿賊。年三十五。陳文發。年六十。三名。累計三十四名。

新營一街五庄
產技磋商會

新營郡庶務課。依定例。于月十日上午九時起。在同郡會議室。開郡下一街五庄之產業技手磋商會。是日野津農務主任以下。各關係職員列席。首由新任平井庶務課長訓辭畢。依左記附議事項。熱誠討議。至下午一時頃終了。其後一同赴同地游詳園旅亭。開平井課長歡迎會。至夕陽西斜。盡歡而散。

附議[illegible]研究事項。一、勸業統計。二、六年度事業成績取締。三、競爭會堆肥品評審查。四、蓬萊種栽培獎勵。五、在來種原種田選定。六、豚虎列剌豫防液注射。七、畜產組合聯合會設立。八、堆肥豚舍改良檢查施行日程。九、畜產組合豫算編成。十、市場取締。十一、其他必要事項。

配牧草種子

竹州農會。新竹郡支會。此回對郡下各庄原野。十一日配付飼養之牧草種子。使之乘春季播下。

屏東警課
戒飭童乩

屏東郡警察課。鑑時局重大。集街內童乩二十一名。法官六名。十日午前十時。在郡會議室。戒以不可造新謠爲名。散佈流言蜚語。又該郡下童乩及法官凡七十名云。

集和堂藥郊
討論現金交易

臺北集和堂藥郊。十日接到上海香港來電。報稱此後藥品。悉依現金交易。是日適值同藥郊總會之日。因即提出會議。討論中云。

臺南市酒新工場
及既設工場存置
以全市民名義陳情

專賣局臺南支局。曩以小西門外之酒工場。過於簡陋。自數年前。則計畫於支局附近之三分子。新設工場。斯時市人士。爲市繁榮計。欲期早日實現。力謀其便利。市當局亦慨然捐出廣大土地。用充其工場地址。並地域內非泉。咸謂其工事。著手有期。詎知迄今已閱數年。不特消息沈々。且未聞當局一再提及。似已淡然忘記。豈其並工場亦將廢止歟。頗該工場之存廢。繫乎市之盛衰。是以前每逢專局要人蒞南時。市之商業團體。但爲陳情。然荏苒遷延。終難獲有成效。去九日臺南同志會例會時。諸幹事乃以是事。請之菱村市尹。先邀其同赴現場視察。而後懇其出爲奔走。菱村氏謂今後上北。當向專賣局長力說。誠恐來年度因豫算關係上不能實現。或須延至後年云云。查臺南市年來商況。逐漸衰退。凡百事業。莫不外強中乾。虛有其表。於市況振興之材料殆無。今後該工場規模如得擴大。而新化糖業試驗場移轉於東門之說。亦將見諸事實。是則蕭條之商業。或能稍得轉機。附記同支局工場。釀酒成績及醱酵。貯藏其他。較全島八工場。爲第二位。將來有相當之期待。同市青年同志會。鑑該市況振興。俾益不少。更連絡臺南安市會。同商工會其他就既設工場存置。及三分子新工場增設。喚起輿論。以全市民名義。陳情督府當局。期貫徹初志云。

督府糖業試驗所
開設準備進步
市民擬開祝賀會

督府糖業試驗所。本年度擬頒官制。豫定設于臺南市內。該敷地土地買收其他。調查清楚。正爲準備。臺南市內置本所。屏東設支所。又現在新化街中研糖業科及高雄檢糖所。自然移管于同試驗所。該試驗所置于臺南市。俾益市況不少。於是市民擬待設置後。開大祝賀會云。

屏東競馬會
馬丁毆騎手

去八日午前九時半頃。屏東產馬會馬丁石井正雄。年三十。用空酒瓶。毆打臺中產馬會騎手谷正雄。年二十七。使之頭部裂傷。急昇往屏東醫院治療。原因係谷新渡臺。鄉黨關係不與爲群。且前夜不應招飲。致被毆打。當局爲傷害罪。目下嚴究中。

慘遭激浪
一蹤跡不明
一坐礁港口

臺南州北門郡七股庄西寮人。陳次所有帆船金合發號。乘組員三名。去九日午前二時。在東石港載貨出口。駛至港面。因波浪太荒。船員及船蹤跡不明。後依船入安平港。將此情屆出警察署。目下搜查中。又臺南州北門郡將軍庄口寮人。王松所有帆船金永號。乘組員四名。去八日下午五時頃。入順安平港時。因激浪坐礁于港口。頗于危險。乘茶油貨物損害六百圓。船體約二百圓。又乘組員皆負輕傷云。

東石郡下
聯合青年團
舉行結團式

臺南州東石郡聯合青年團結團式。並第一回東石郡青年大會。訂來十三日午前十時。開於朴子公學校講堂。合唱團歌。團長爲藤郡守。奉讀令旨。述式辭。報告經過。次臺南州臨席官訓示。來賓祝辭。團員代表答辭。發表七年度事業方針。午餐後。團員談話及講演。並聯合體操。然後解散。參加人員十六團。達五百餘人云。

維經未遂

新竹郡香山庄牛埔人陳某之妻林氏金鳳。年二十六。去九日夜。與其夫口角。被夫毆打。即於深更時。在樓上自縊。幸經家人醒覺。急爲解下得免一死。

臺南十二路
自動車衝突
皆無負傷

臺南市幸町十字路上。去九日午前七時半。有新化郡新化街新化人。徐火。年二十二。操縱三九九號自動車。自南門方面駛到十字路時。與市內東門人陳丁。年二十五。操縱二六〇號車衝突。三九九號車後部破壞。二六〇號車亦運轉不能。幸皆無受傷。原因係兩運轉手之不注意云。

欠債怨財主
截途毆打

高雄州鳳山郡鳳山街火房口人。盧水龍。金錢貸附業。去四日午前十時頃。在市場購買魚肉菜類。欲歸之際。在市場構內。忽有無賴數名。跳出。直向盧亂毆。當時幸有行路之人排解。加害者即鳳山街大庄街人朱知等。查其內容。因朱知欠盧貸附金。被盧正式手續。懷恨在心。故出此舉。然盧負傷。甚然不甘。已向當道。提出傷害告訴云。

鳳山賭案
拘禁四人

本籍中華民國江西省樂安縣。現住新竹州新竹郡新竹市南門五十番地。人參行商。鄭金魁。年三十一。本籍同鄉。現住高雄州鳳山郡鳳山街縣口百五十四番地。人參行商。鄭日星。年四十六。本籍同鄉。現住新竹市南門五十番地。人參行商。鄭榮盛。年二十八。本籍同鄉。現住不定。人參行商。鄭文魁。年三十三。去二月七日午後十一時頃。在鳳山街火老衛五百四十番地鄭日星私宅。賭天九牌。忽被警察課河野許英兩刑事。及中川莊鴻明兩高等特務。一行四名檢舉。目下留置云。

瀧口事件
十七日判決

既報瀧口事件。上告公判。正午休憩。下午一時再開。伊藤檢察官。擔論午前中論旨。就瀧口與吳阿勇共謀關係。及末批事項。王木星。黃火說外二名賭博等。詳細討論約三時間餘。至下午二時告終。其對于是辯護士一名。對檢察官上告理由書。提出答辯書及答辯書。計王林補充書二冊。交于裁判長。大岡野。中川。山屋。有水四辯護士。各簡單辯論。後藤裁判長宣言來十七日判決。同二時四十分閉廷。

兵器獻金彙誌

新竹郡六家庄長何金城氏及聯合會長何金海保正蔡城氏以外保甲役員。鳩集兵器獻金百圓。八日託當局配送。又同郡舊港庄新社公校職員。及兒童等。七日亦義捐兵器獻金十圓。而同郡新埔庄石頭坑保正范永立氏。十二日値八秩晉一壽辰。向省需費百圓。亦寄附爲兵器獻金云。

逃犯就縛
大鬪一場

高雄州鳳山郡鳳山街新庄子六十五番地。王明店年三十六。三三年前。爲詐欺事件。行衛不明。致該事件中止。近聞潛伏街中。警察課。極力搜探。去八日午前十二時頃。在公學校後大王廟內。被河野許英兩刑事發見。双方在該廟內。大鬪一場。始得就縛。目下留置嚴究云。

女傷男子
幸無性命之虞

北港郡北港街北港八三番地旅人宿業。蔡水源叔父蔡炎旅（二六）。去八日午後五時半頃。在廚房中。與同所八七番地雜貨商陳國保長女陳氏罔甚（二三）以菜刀。砍傷右耳後及耳朶。長約寸餘。急載往大安醫院。受應急手當。因出血過多。至全治須要相當日數。加害者即時出首警察。聞其原因。蓋被害者現住家屋。數日前賣之他人。致無棲身處。當出怨言。故此吃虧云。

強奪金絆練

新竹州苗栗郡苑裡庄房裡人余氏純。年十五。八日午後六時頃。由學藝會練習歸途。在自宅附近。被強奪金製絆練。價値十五圓。急高聲呼救。家族數名馳至。逮捕被疑者臺中州大甲郡大甲街船頭埔人陳允。年二十三。送交警察課究辦中。

新竹

衛生兩會

新竹州衛生課。訂來十五日。召集州下駐在公醫併囑託等。在州廳內。開公醫事務磋商會。諮事爲關于防疫事務。及公醫執務規定兩項。又二月二十日召集[illegible]者及八郡警察課任務之衛生主任等。開衛生事務磋商。

農事講習

苗栗街業佃會。爲勵行個事業。計十二日起三日間。在同街公會堂。開農事指導講習會。講習員選拔農事小組合員三十名。參加。講師委託苗栗郡產業技手外二名。

臺中

勤續人數

既報臺中商工協會。所開定期總會。及從業員勤續表彰式。受表彰勤續人數計五十七名。分別則二十個年以上者一名。同十五年二名。十年十一名。五年十六名。三年二十七名云。

圖書廉賣

東京帝國圖書普及會。去九日十日。假寶中座。陳列許多圖書。開即賣會。賣出成績不甚佳良云。

幾釀火災

臺中市若松町三丁目。何昌之萬米棧間。目下改造工事中。去十日傍晚。由樓上杉屑起火。雖既燃上。幸人多。旋即撲滅。

虎尾

賭徒被捕

去舊二三日。郡警察課會同光砂部補以下總動員。於直轄各村落。查拏賭徒。二日間被捕者。五十二名。溝子二十一名。爲最多。其次即平和厝第二。虎尾第三云。

議播種祭

本年本島要獻納新嘗祭供御新穀。該栽培田。當郡下即選西螺街茄苳西二二番。當郡官民甚然感激。定來十六日午前十一時半起。在該地執行播種祭。現由郡守招待各有志參列云。

嘉義

方委月會

嘉義市方面委員月例會。七日午後七時。開於公會堂。附議事項如左。

一、於臺南州下社會事業大會及方面委員大會事項提出審議之件。

二、乞食收容所擴張之件。

三、乞食救護會員募集之件。

蕃童獻金

嘉義郡阿里山達邦社蕃童教育所之蕃童。去二月一二兩日間。在同所號砲台床作業。其工資金三圓六十錢。提交同郡警察課獻納爲軍器資金。

會事

新營郡新營庄。臺南大埔組合共營區賣行小組合役員會。議訂本月十二三兩日開。各自上午九時起。在新營庄役場樓上。開昭和七年度豫算編成所關協議

▲駒澤大學長。文學博士忽滑谷快天氏。諸爲曹洞宗管長代理渡臺。訂十二日到中。即日於全市佛教會。爲其開歡迎會。同夜七時半起。在市民館。開講演會。

▲北斗郡。於二月九日午前九時起。假郡役所樓上召集各街庄長助役等。就諮問事項三。及外庄[illegible]事項數件。開街庄事務磋商會。十一日召集郡下各產業組合長。開會議。又由郡產業組合主催。擬于月十二日。假郡役所樓上。開郡下產業組合監事及事務講習會。講師爲西川商工主任擔任。

▲竹南郡三灣庄茶業者。爲試茶品種統一。及茶業改善。產茶業組創設所關諸項。九日上午十時。集于同庄俱樂部。開磋商會。是日有竹州衆技手臨場講話。

▲新營郡柳營庄小腳腹公學校。六日午前九時起。在同校開兒童學藝會。參觀者不下五百餘名。下午繼開懇親會。至四時頃。盛況裡閉會云。

▲來十四日午前八時起。彰化高等女學校。主催音樂大會於同校講堂。臺中州下諸女校。多欲參加。

▲嘉義郡民雄庄江厝店公學校。十一、十二兩日間。開兒童教育成績品展覽會。又十二日午後一時。更開保育運動會。

▲斗六郡下街庄長。去八日午前九時。於郡役所樓上。開臨時會議云。

▲斗六街之區委員。去九日午前十時起。在役場樓上合議室。開委員會。協議徵稅。及他要項。後假紀念公館。開慰勞宴云。

人事

▲太田臺中州知事令夫人一行二十餘名。去十日到員林。叉石井員林郡守夫人等。導往觀察胡水坑李花。

▲桃園林呈祿氏之三男林崇基君。此回與龜山庄大劉知高氏之長女劉氏延締婚。十一日建國祭當日正午。會場假大園庄會議室宴客。

▲桃園街詩報編輯人林水火氏之母。去八日病逝。享壽七十二。訂十二日正午出殯。

▲斗六郡斗南庄長若添山郡。當局拔擢參加臺南州主催內地良町村視察團。地方有志。爲開餞宴。

▲東石郡朴子黃進興氏。臺中第一中學畢業。就職朴子街役場書記。助乃兄黃街長。迄今五年。者番爲家事辭歸。當地人士。去八日午後六時。假酢月樓。爲開餞宴。會員八十餘名。

臺灣日日新報

此頃の流行風邪にはキットよく効く
胃を障碍せぬ
福神丸　七藥
を召し上つて下さい
（至る處有名藥店にあり）
發賣元　南門藥局
電話二五六三番　二五四番

OOHY SOAP
王妃化粧石鹸
あなたのプライドの爲に
あなたの御満足の爲に
No.10

タンタンは風の妙藥
發賣元　信生堂藥房
代理店　大木合名會社
同支店

日本大學　學生募集

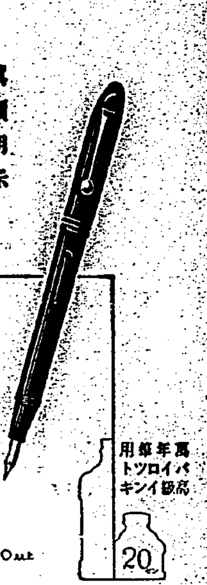
學部（法文學部＝法律、政治、宗教、社會、文學（哲學、倫理、教育、心理、國文、漢文、英文、藝術、史學）各若干名　商學部＝商、經濟、各若干名　工學部＝土木、建築、機械、電氣、各若干名）
▽授業時間（法、政、宗、社、文、商、經＝午後五時始、工學部＝午前八時始）
▽願書受付○法文商學部＝四月二日迄○工學部＝四月五日迄
▽試驗期日○法文商學部＝四月三日○工學部＝四月九日
▽校舍所在○法文商學部＝神田三崎町○工學部＝神田駿河臺

大學豫科（第一豫科（二年制）文科（法文商學部ニ進ム者）理科（工學部ニ進ム者）第二豫科（三年制）文科（法文商學部ニ進ム者））
▽授業時間文科午前八時午後五時始ノ夜間講座○理科午前八時始
▽願書受付○豫科文科＝四月二日迄○豫科理科＝三月廿五日迄
▽試驗期日○豫科文科＝四月三日○豫科理科＝三月廿七日
▽校舍所在○豫科文科＝神田三崎町○豫科理科＝神田駿河臺

專門部（法律、政治、宗教、商、經濟、社會、文科（哲學、倫理教育、心理、國文、英文）▽授業時間社會、文＝午後五時始▽願書受付＝三月二日ヨリ四月廿日迄
▽入學試驗專門部＝入學試驗ヲ行フ
藝術科（創作、演劇、映畫、美術、音樂）○授業時間午前八時始○願書受付○東京四月一日受付前日迄○大阪三月廿六日受付廿三日迄
齒科（午前八時始）入學試驗＝東京四月六日　大阪三月廿九日受付三月廿五日迄
醫學科（午前八時始）入學試驗＝三月卅日受付三月廿五日迄
工科（午前八時始）（土木、建築、機械、電氣）
齒科醫學校○夜間授業○試驗三月廿四日

高等師範部（修身法制經濟科、國語漢文科、地理歷史科、英語科）▽校舍所在神田三崎町▽授業時間午後五時始
▽願書受付○三月一日ヨリ三月三十一日迄
▽試驗期日○四月三日（筆記）○四月七日（口頭試問）
注意＝學則・入學志願心得ハ所在地宛請求ノ事（要郵券）

實價明示
パイロット進出販賣
¥2.00より
萬年筆用高級パイロットインキ
20



生活合理化 婦人文化大講演會

愈本日　午後六時半
於臺北鐵道ホテル　餘興場
臺北最後の講演

○廢物利用のお婆さんを自任する河口愛子先生の教育界奉仕六十年間の血と涙の體驗を語て時局問題より主婦の自覺を促す活雄辯

○流石に麗人美容の大御所山野千枝子女史の祕傳公開
とても可愛くする通學兒童の二分間髮の結び方（子供マネキン使用）どなたも見違える程すぐお美しくなる朝夕五分間化粧法其他美容法公開

○洋裁美装の權威者臨澤沙河女史の裁斷祕法公開
「何と經濟的で趣味本位のとても素晴らしい」と云はれる尖端的服裝美の家庭裁斷法祕訣公開

主催　婦人毎日新聞社

新載長篇
妄談銀座
佐藤春夫
東にヴン・ダインあり西にウオレスありといへども、われにこの汲んでつきざる神秘の泉あり

特輯　肉體解剖
早春は丘の上で　二、三、新青年!!
◆乳房とこそ　日名子實三
◆骨格の犯罪　高田義一郎
◆カタワもののからだ
◆スポーツマンのからだ　水島爾保布
◆手相の話　齋藤一男
◆アセダン教縁起　德川夢聲

創作
母校チームに贈る
藤井紫　關口慶一郎　吉相金次郎　梶上初一　黑木正巳　細井善助

墜落　瀨下耽
恐怖城　佐左木俊郎
傀儡師　ウイツトマアシ
◆ガルボをめぐる七人の男（南部圭之助）

新青年　3月号
定價六十錢（送料二錢）
賣切れぬうちにお求め乞！
東京小石川戸崎町　振替東京二四〇　博文館

滿洲事變の經過

世界知識臨時增刊

讀物で畫報を兼ねた滿洲事變の總清算書

事變發生以來のあらゆる資料を基礎とし、公正なる立場より事變の原因及經過を檢討し、史的見地より其眞相を闡明したのが本書である。軍事行動篇は主として陸軍省新聞班長古城大佐、外交問題篇は米田、古垣、稻原等の諸大家、將來篇は根岸、上田、佐田、長野、永雄、岩淵等滿洲通の權威者擔當の下に、零下卅度の酷寒の荒野に轉戰しつつある皇軍活動の經過と、國際聯盟理事會の經過及所謂十三對一の表決に至らしめた國際外交の裏面等、軍事外交兩方面一切の經緯を明かにしてあるのみでなく、今後の對滿經營上重要なる問題は悉く網羅し、又各頁には其現狀を語る鮮明無比の寫眞を滿載し、讀物で畫報を兼ねた斯並獨特の編輯法によりて、讀其核心に徹せしめずには措かない。敢へて滿天下に推稱する。

執筆者
東京商科大學教授　根岸佶
前滿鐵調查部長　佐田弘治郎
法學博士　大川周明
陸軍省新聞班長陸軍大佐　古城胤秀
マスター・オブ・アーツ　古垣鐵郎
ドクトル・オブ・フイロソフイー　稻原勝治
法學博士　上田貞次郎
　米田實
支那問題研究所長　長野朗
法學博士　永雄策郎

本書の内容
▲軍事行動篇▲
事變發生の近因
▽小村公使事件
▽萬寶山事件
▽中村大尉事件
奉天事變の勃發
滿鐵線の破壞
北大營の占領
其後の軍事行動
▽彼我の兵備狀況
天變後の行動
間島吉林方面
帝國政府の聲明
滿洲各地の不安
支那兵の蹶起
錦州政權の動き
嫩江河畔の戰鬪
戰鬪前の狀況
戰鬪の經過
其後の狀況
昂々溪附近の戰鬪
齊々哈爾の戰鬪
チ、ハル入城
天津事變
事變前の狀況
經過の槪要
錦州附近の戰鬪
錦州入城
戰鬪の經過
兵匪の横行
錦州の東北軍

▲外交問題篇▲
國際聯盟の經過
▼逆に全會一致の解決へ
▼危機一髮の場面
▼聯盟の鄭寂破る
▼規約第十一條の適用
▼日支の大論戰
▼錦州の中立
▼米國の參加問題
▼十三對一票の表決
▼局面の轉換
▼花を捨てて實を選ぶ
▼二の對峙する時代
▼決議案と最後の折衝
列國の態度と與論
▼濫用された聯盟
▼國際的ヤキモチ
▼英の傀儡派と頭
▼大陸政策の特性
▼ブリヤンの消極
▼聲明なる米國
滿洲事變の外交
▼事變直後の國際外交
▼十月の形勢惡化
▼考へ直した英佛
▼十一月十八日の理事會
▼米國とロシヤの動き

▲將來篇▲
滿洲の維新來る
▼維新の國是に遲れ
▼經濟圈の擴大
▼滿蒙民衆の自治
▼國際的立場
▼内外の誤解
▼東洋文化の發揚
國民政府と我對滿策
▼日露戰後の對滿策
▼張作霖時代の對滿策
▼張學良時代の對滿策
滿洲の我特殊權益
▼我權益の由來
▼所謂二十一ケ條條約
▼權益の内容と種類
▼權益交渉の經過
資源と經濟事情
▼土地及人口
▼農產資源
▼森林資源
▼礦產資源
▼工業の現狀
新政權の問題
▼舊政權の倒壞
▼地方維持員會
▼新政權の形式
▼支那本部との關係
滿蒙の將來

特別附錄　滿洲大地圖
最新調査による本社特製オフセット刷地圖各巻添附

特長
寫眞　事變關係の寫眞は悉く之を網羅して挿入した。事變の經過がすぐ分る引りでなく、その異彩ある寫眞は又事變及滿洲事情の一大畫報を成るものである。
印刷　各頁全部アートペーパーを使用してあるから、全篇に滿載された寫眞は鮮明正確、事變の光景を眼前に見るやうであることは、本書の最も誇りとする處である

定價一圓　送料十七錢

東京神田錦町一ノ一〇　振替東京四三三四〇番　新光社

[illegible]

廣告は宣傳の近道なり

仁丹の体温計
目下甜恩の爲め仁丹体温計の賣出中
大懸賞全藏なし

最新、獨創、棒狀
特許　凹型
定價二圓四十錢
體溫計界に於ける最初の發明的大發明

大阪商船　基隆
門司・神戸行
蓬萊丸　二月十五日午後四時發
扶桑丸　二月十九日午後四時發
瑞穗丸　二月廿四日午後四時發
●花蓮港行　連絡船　毎日午後十時發

近海郵船　基隆
門司・神戸行
吉野丸　二月十二日午後四時發
大和丸　二月十七日午後四時發
日丸　二月廿二日午後四時發

佳き日の祝砲として 我空軍は爆擊を開始

前線にも『正宗』が配られ 土嚢の陰で祝杯をあぐ

【上海十一日發電通】我空軍は十一日午前八時から爆擊を開始し、朝霧晴れて麗らかな陽を一ぱいに受けて今日の佳き日の祝砲として先づ爆彈を敵陣地に落し、敵の心膽を寒からしめた、前線は今朝は握飯や燒パンを搔つて朝飯を濟まし御晝には後方兵站部から運ばれた彈丸と赤飯にお煮染、夫に正宗の一瓶が配られ兵士は土嚢の陰に交代で心許りの祝杯を擧げた

空と陸との猛烈な戰鬪

【上海十一日發電通】航空母艦○○の戰鬪機は十一日午前十時過敵陣地上空に飛來し空中から機關銃で敵陣を猛射中で敵は機關銃、高射砲で之に應じ空と陸との猛烈なる戰鬪が展開されてゐる、一方午前十時半江灣西方の敵は野砲を以て我右翼の砲擊を開始し我軍も應戰し前線は野砲機關銃の音で震動してゐる

吳淞の爆彈倉庫を粉碎

【吳淞十一日發電通】十一日午前八時尚吳淞鎭の敵は我が步哨に對し機關銃の猛射を浴せ我兵二名負傷したが我が○砲隊は直ちに復讐砲擊をなし敵の吳淞爆彈倉庫を粉碎した黑煙天に冲し吳淞を震駭して完全に報復の目的を達した、我軍は逃ぐる敵を追擊猛射を浴せ大損害を與へた

昨曉猛烈な逆襲戰 我軍悉く之を擊退

【上海十一日發電通】十一日午前一時から四時まで敵は最も猛烈な逆襲を試みたが我軍は悉く之を擊退した

深更漸く敵を沈默さす

【吳淞十一日發電通】十日夜敵は吳淞クリークの前面に出て來り機關銃を以て我を攻擊し來つたので應戰し十二時過ぎ沈默せしめた、暫らく立籠めた十一日朝は兩軍川を挾んで對峙の狀態は[illegible]してゐる

敵の猛射を避けて 二艦下流に轉錨

事態擴大防止の爲に

【上海十一日發電通】南市龍華方面に先般來著しく警備を整へてゐた支那軍は九日來浦江に沿うて築いた堅固な陣地に多數の正規兵を配備して日淸汽船の碼頭棧橋に繫留してゐる驅逐艦○○、○第一遣外艦隊旗艦○○に對して射擊を開始し十日午後から夜にかけ○○に猛射の銃彈命中して危險此上ないので○、○は十一日早朝下流に轉錨した、右に付き第三艦隊司令部では南市、龍華一帶の堅固な陣地から我軍を盛んに挑發してゐるが、我軍は極力事態擴大を防止する見地から忍ぶべからざるを忍び、艦艇を整へて今朝驅逐艦を下流に移したのだと言つてゐる

貨物倉庫を擊破

【上海十一日發電通】十一日朝我が爆擊機は滬寧鐵道麥根路の貨物倉庫を擊破した、之がため構內にあつた敵軍は算を亂し江灣方面に潰走した、○○○の爆擊機は十一日中に吳淞火藥庫を爆破する筈

柳營路の敵兵舍を猛攻擊

【上海十一日發電通】閘北六三花園の西方柳營路附近に敵の兵舍あり、大部隊居るを發見したので我が野砲隊は十一日午前十時から該兵舍目がけて猛烈なる砲擊を開始した

敵銃砲彈盛に飛來

【上海十一日發電通】十一日午後八時敵の銃砲彈が日本人俱樂部に盛んに落下し、[illegible]の窓ガラス及び壁を突き破り、我に非常な脅威を與へた、租界の邦人中に在るクラブの[illegible]曝される以上自衞せる我軍が[illegible]を與へて[illegible]すべしとの聲が本部內に高まつて來た

(一)

(二)

(三)

上海事變畫報 (一)同濟路大通庵路角の支那學校を占據しその校庭に野砲を据ゑつけ敵を砲擊する我野砲隊 (二)閘北に於ける我軍の裝甲車の活躍 (三)四日の戰鬪に負傷の重傷者稻木兵曹長が救護班に護られ引揚げる所

事件の[illegible]調査に着手すると共に主席領事として租界內の[illegible]下に[illegible]我が總領事及び軍部當局に對し嚴重抗議することとなつた

各國記者團 戰況を視察

【上海十一日發電通】各國記者團九名は十一日[illegible]總領事館[illegible]の案內で吳淞戰況を視察した外人記者は頑强な日本陸軍を以てすれば吳淞攻略は半日も要せぬのに何故陸軍内に攻擊せぬか頗る不可解だとの意見を洩らしてゐた

遺憾の意を表す

【上海十一日發電通】村井總領事は十一日午後三時半アメリカ東洋艦隊司令官テーラー中將に對し我が飛行機が十一日朝誤つて米國の警備區域內の永安紡績に爆彈を落下したることを遺憾とし今後は斯かる誤ちを繰返さざることを保障する旨通告した

我飛機租界內で 紡績工場を爆擊

米總領事からの報告で 我軍部で調査中

【上海十一日發電通】十一日午前[illegible]米國總領事から我總領事館に[illegible]十時半西部方面飛行中の我飛行機が租界內楊樹浦路五三の永安紡績[illegible]工場屋上に爆彈を投し[illegible]工場內の支那人女工五名即死十六名負傷し其他損害相當ありとあつた、工場は米國軍の防備區域內にあり、目下總領事館と軍部が調査中

誤まつて爆彈落下 米總領事から嚴重警告

【上海十一日發電通】米國總領事カンニングハム氏は永安紡績[illegible]事件に關して日本側は目下調査中で[illegible]であるか判明せぬが恐らく右は[illegible]の目的でなく誤つて爆彈が落下したものの樣である

日支兩國の紛爭 武力解決が一番

上海領事團の報告により 米官邊の見解變る

【ワシントン十日發本社特電】日支衝突事件勃發以來[illegible]を續つてゐる米國政府は上海領事團の報告により漸く事態の眞相を認識するに至つたものの如く、米國政府より日支當局に對し之以上和平調停の提議をなすより先づ日支兩國がとく[illegible]戰ひ拔いて上海方面の[illegible]紛爭に對し武力による解決を與へるのが一番だと云ふ意見が漸次ワシントン官邊に擡頭しつゝある、過去十四日間英米佛の和平解決案やその他幾多の地方的提案が持出されたが何れも失敗に終り、英米佛政府は今日に於ては兵火が自國の權利利益に及ばざる樣にする外手のつけ樣ないと云ふのが米國務省の見解である、方外相の意圖と傳へられる支那[illegible]反對であるが日支衝突の永久的解決を見る迄和平[illegible]の目的で[illegible]時に上海附近中立地帶を設定する事は別個の問題としてゐる

主要港の非武裝化には

戰線約一里

更に東北に延長

吳淞の敵掃蕩後は 陸軍を閘北に移す

【上海十日發電通】現在の我戰線は[illegible]約七、八丁の地點を經て更に北に伸び、吳淞方面は江灣路より東北方面に達し、此の延長約一里で[illegible]戰線は更に吳淞鐵道に添ひ東北方に延長されつつあり、我軍は目下警備區域外に進出する意思がないので戰線は小競合の膠着狀態にあるが、吳淞の敵掃蕩と共に陸軍の大部隊を閘北の戰線に移動させ支那軍を我要求通りの租界二十キロ以外に驅逐して上海の內外人を安住せしむる行動を取る筈である

柳營路方面の 敵兵潰走

【上海十一日發電通】柳營路西方に集結して我軍に野砲を放つてゐた敵軍は我軍の砲擊で遂に潰滅に瀕し[illegible]された敵軍も木つ葉微塵に[illegible]され遂に正午すぎ江灣方面に潰走した

柳營路一帶 大火災を起す

【上海十一日發電通】我が[illegible]○は十一日午前十一時野砲隊に代り虹口クリーク北端の我が第一線[illegible]前方柳營路の敵陣に大爆彈を投下し敵の兵舍と認しき建物三棟を粉碎した、之がため原東公園の[illegible]柳營路一帶は大火災を起してゐる

倫敦の各紙 平靜になる

眞相の判明で

【倫敦十一日發電通】ロンドン十日の各新聞社說[illegible]上海事件の眞相判明に連れ各紙共論調一般に平靜となり又下院の空氣も日本に對[illegible]外に使用し得ざるこ[illegible]ボールドウヰン氏の說明に依り緩和されて來た

吳淞砲臺の 備砲悉く破壞

【東京十一日發電通】陸軍省着電に依り吳淞砲臺の備砲は我砲擊及び爆擊に依り悉く破壞せられ目下要塞內に在る兵器は步兵砲數門に過ぎないから砲臺としての價値は既に失つた

天津駐屯の 佛國軍

上海に向ふ

【北京十一日發電通】陸軍省着電天津駐屯の佛國軍步兵二中隊及び北平駐屯軍步兵二中隊は十一日太沽出發上海に向ふ筈である

北平へ遷都か

【上海十一日發電通】汪兆銘は外人記者に次の如く語る

滿蒙新國家の國是

近日中に協議決定

【奉天十一日發本社特電】我が[illegible]祭にあやかりて瞰々の聲を擧ぐべく醞釀された滿蒙新國家は上海の[illegible]作、ハルビン事件等で數日間延期され近日中に張景惠、馬占山、臧式毅氏等が長春に會合新國家の大本を協議決定することとなつた新國家の國是は大體次の通りである

一、新國家は支那本土から完全に獨立す

一、國體は立憲王制にして民主主義を基とす

一、三千萬民衆の福祉を增進するため政治に力をそそぎ文化の向上を計る

一、門戶開放、機會均等主義をとり產業を開發して世界經濟に貢獻す

一、列國との國交は親善を期し殊に善隣諸國とは共存共榮を圖る

一、滿蒙在住三千萬の民衆は民族の差を去り一律平等とす

一、產業の開發文化の向上を促進するため交通網の完成を期す

は二月十八日チチハル入城に決定した

匪賊來襲

二十七ケ村を掠奪

吳家店に

【奉天十一日發電通】十一日午前六時安奉線吳家店（奉天の南十五マイル）に約百の匪賊來襲し附近の二十七ケ村を掠奪し更に同方面の駐屯の我軍は日下警戒中である

多門○團長

支那側要人と懇談

【ハルビン十一日發電通】多門○團長は十一日午前十一時より支那側要人を引見し種々懇談した

我軍の一部 南下引揚げ

【ハルビン十一日發電通】我軍の一部は南下引揚げつゝあるが○團は駐屯に決した

馬占山

哈市入城に 決定

【チチハル十一日發電通】馬占山

嚴重抗議

總領事からも

逃げられぬ 支那人救出

船長射殺事件

【上海十一日發電通】[illegible]

南京は今後永久に支那の國都たるに適當である、政府所在地として[illegible]外國よりの攻擊を避ける[illegible]容易に受け易い場所を選定するを要する、政府は今後の首都として或は北平を選ぶであらう

名士を滿載

蓬萊丸入港

船中談賑ふ

【基隆電話】蓬萊丸は十一日定時入港した[illegible]

戰死傷者

佐世保に歸る

【佐世保十一日發電通】[illegible]

張景惠馬占山

奉天に向ふ

【ハルビン十一日發電通】[illegible]

國防擔當區

【大連十日發本社特電】[illegible]

兵火の損害を 日本に要求

【上海十日發電通】[illegible]

大豆豆粕下押

【大連十日發本社特電】[illegible]

淺野總一郎氏談

淺野セメント社長

[illegible]

忽滑谷快天師談

曹洞宗駒澤大學長

[illegible]

一宮鈴太郎氏談

正金銀行取締役

[illegible]

槇哲氏談

鹽水港製糖重役

[illegible]

人事

▲武智直道氏（臺灣製糖社長）十二日內地へ

▲石川昌次氏（臺東製糖社長）十二日內地へ

▲羽鳥精一氏（臺灣瓦斯取締役）十七日神戶發二十日基隆着瑞穗丸にて來臺の筈

▲渡新一氏（[illegible]）東京市外淀橋柏木一〇一七に卜居

▲大井利明氏 朝鮮總督府主催觀察團長一行十七名十一日來臺（日の丸館）

▲多木龍二氏 十一日來臺（日の丸館）

建國茲に二千五百九十二年

聖上御親祭の下に
宮中の御祭典
嚴かに執行あらせらる

【東京十一日發電通】紀元茲に二千五百九十二年、十一日はめでたき紀元の佳節である、宮中賢所皇靈殿神殿にては天皇陛下御親祭の下に嚴かに御祭典が取行はせられた、この朝［illegible］九時［illegible］御祭典は［illegible］に終了になつた

白國大使

紀元の佳節に［illegible］

群臣を召され
豐明殿で御宴
畏くも勅語を賜ふ

［illegible］

勅語

【東京十一日發電通】紀元節賀宴に於て賜りたる勅語左の如し

紀元ノ佳辰ニ當リ祝宴ヲ開キ［illegible］

大養首相

［illegible］

總督府拜賀式

十一日紀元節の佳節に當り總督府に於ては午前九時より［illegible］拜賀式及び拜賀式を舉行した

帝都の建國祭
十萬人參加
宮城前で萬歲三唱

【東京十一日發電通】紀元の佳節を迎じ十一時半全部宮城前に集合［illegible］

各地の建國祭

臺中

【臺中電話】臺中における建國祭は［illegible］

臺中の傳達式

【臺中電話】臺中州では十一日午前九時から會議室において既報の社會事業施設代表者への御下賜金傳達式並に［illegible］

埔里

【埔里特電十一日發】埔里街に於ける建［illegible］

嘉義

【嘉義電話】十一日嘉義市は朝來カラリと晴れ午前八時より九時迄には市役所郡役所［illegible］を始め各官衙學校在郷軍人分會等夫々拜賀式を舉行し併せて次の各種表彰式行はれ、同十時公會堂後庭に於て市役［illegible］

奉答文

【東京十一日發電通】紀元節賀宴に於て勅語を賜はりたるに對する犬養首相、白國大使の奉答文左の如し

上海出動の陸海軍
紀元の佳節を壽ぐ
皇禮砲江南の天地を震駭

【上海十一日發電通】第三艦隊の艦艇〇〇隻は上海港内から吳淞沖に至る［illegible］を施し、午前八時滿艦飾を施し、九時半全艦隊は紀元の佳辰を祝いだ、陸上部隊も午前九時［illegible］遙に東天を拜し、陣中からの遙拜式をなした、斯くて正午全艦隊は一齊に二十一發の皇禮砲を放ち［illegible］の天地を震駭せしめた

伊藤少尉を
臨床取調べ
名譽の負傷で
十一日佐世保に歸る

【佐世保十一日發電通】井上前藏相狙擊犯人小沼の取調べに依り兇行に使用したピストルは海軍少尉伊藤鬼城氏が上海事件のため出征のどさくさ紛れに竊取したものなることを自白したが同少尉は陸戰隊付として［illegible］十一日午前十時［illegible］

ピストルは僅かに下宿に置いてあつた、去る二十八日夜突如出動命令に接し慌しく出發に際して暇がないので兵營に立寄つただけで下宿に行けなかつたので軍刀だけは取寄せたがピストルはそのまま下宿に置いてゐた小型ブローニングで以前下宿の友人から手に入れた、彈丸も五［illegible］

臺灣緣故者
二十餘人が立候補
政戰いよく白熱化して
届出期間も僅にあと二日

【東京十一日發電通】總選擧も愈九日に迫り届出期間も十二、十三の二日を殘すのみとなり既に候補者も大部分は出揃ひ愈々政戰は白熱化して來たが茲に中原に鹿を逐ふ人々の內臺灣關係者並に緣故者を調べて見れば目下の所左の如きものである、先づ政府筋から見れば

原　脩次郎（茨城三區民政）
山本悌二郎（新潟一區政友）
中村啓次郎（和歌山一區民政）

の大臣前長級を初めとし

石橋　茂（茨城一區民政）（臺北市弁護士）
林　兵馬（福島二區民政）（元府警視）
竹内友治郎（山梨縣政友）（元警務局長）
磯部　荒熊（靜岡二區民政）（臺中市弁護士）
長尾　平不（新潟三區民政）（元土木局長）
喜多孝治（大阪五區政友）（元臺南州知事）
末松偕一郎（福岡四區民政）（元內務局長）
山崎　延之輔（福岡三區政友）（元府參事官）
梅山　金太郎（廣島三區民政）（元法院判官）
東郷　實（鹿兒島一區政友）（元府技師）
濱口　典常（福岡三區政友）（新竹州）

等で之等の諸氏は强固な地盤に據り總て黨の公認でもあり當選は問違ひなきものと見られる、次に新顏の方は目下の所左の如きものである

△小林光政氏　元の保安課長、警視廳官房主事から福岡縣內務部長であつたが犬養內閣成立するや休職、今回栃木縣二區から民政黨を名乘つて打つて出た神田正雄氏が地盤を讓つて極力應援してゐるから當選の可能性は充分ある

△稲葉道氏　昨年まで臺中一中の校長さん、岐阜縣［illegible］區から政友會公認として［illegible］三名を爭ひ［illegible］

り民政黨公認三名で苦戰は免れまい

△人見次郎氏　元の總務長官、京都府二區から民政黨公認として出た川崎安之助氏の跡を襲いで居り有利と見られるが此處も定員三名を朝野二名宛の立候補で補師は出來まい

△高橋守雄氏　元總務長官、兵庫縣三區から民政黨公認として立つた、此處は政友優勢の地で前回さへ定員三名に民政一名を得ただけで今回は民政二名立候補で相當努力を要しやう

△川淵洽馬氏　元保安課長、福岡縣知事であつたが現內閣で休職福岡縣第二區から民政黨公認で出る、濱口氏なきあとの高知縣は幾分民政黨不振に傾いた樣で定員三名の所で安心なるまい

△平島敏夫氏　川村總督の祕書官前回も宮崎縣から立つたが定員五名に政友のみで七名も出て惜しくも次點、今回も押すな押すなの立候補あり却々苦戰は免れまいが前回に次點まで漕ぎ付けて居り今度は當選しやう

無競爭の
選擧區
十一日現在

【東京十一日發電通】今の所無競爭の選擧區は左の如くである［illegible］

全日本軍
大勝す
對カナダラ式
蹴球戰

【東京十一日發電通】全日本對カナダラグビー戰は十一日午後二時四十分より神宮外苑競技場に於て舉行秩父宮同妃、高松宮同妃、朝香東久邇、竹田、北白川各宮殿下の台臨あり日本軍緊張し結局三十二對五で日本勝つた

臺灣神社御神酒
清酒
さはのつる

新竹州の
體育講習會

新竹州主催體育講習會は二月二十八日から三月間新公園グランドに於て開催される筈であるが講師は東京中の南部忠平、織田幹雄両氏［illegible］

臺灣刀で
滅多斬り
賭博の事から

【基隆電話】十一日午前十一時半基隆市仙洞町一七で明治町二〇丁（?）［illegible］外數名が賭博中勝負の事から遂に口論となり江及貓の兩名は臺灣刀をもつて［illegible］を滅多斬にし瀕死の重傷を負はせて逃走したので急報により基隆署で目下兩名の行方搜査中

紙幣僞造で
十二名逮捕
大連で行使

【札幌十一日發本社特電】札幌警察署では大連警察署の手配により十月札幌市外白石村［illegible］二名を引致し［illegible］

臺北州下の
學校美術展
第一日は大觀衆
で賑ふ

臺北州聯合で十一日から十四日迄新しい展覽會が催され父兄や小公中等各學校の生徒達をワイく言はせてゐる、それは第一回臺北州學校美術展覽會で二市九郡下の小公學校生徒の圖畫中の逸作と男女中等學校生徒の作品及び［illegible］の學校で生徒に圖畫を敎へてゐる先生達の出品四百點以上が一堂に美を競うてゐる、小公生のは一年から三年迄のに面白い傑作が多く五六年や中等生のには先生の作以上のもあり［illegible］

陶磁器作品紹介の
招待茶の會
十二日鐵道
ホテルで

［illegible］

ロツプが切れて
高雄丸吹流さる
深夜の危險信號に
高雄港は一時大騷ぎ

【高雄電話】高雄港は昨今［illegible］十日午後七時頃港內から［illegible］

幸に事なきを得た

［illegible］

陸軍豫備少佐
一家心中
大聲で近所に
豫告して

【東京十一日發本社特電】十日午前六時頃市外野方町上高田八七陸軍豫備少佐三國和次郎（?）氏は突然自宅の窓から隣近所に向ひ「之から皆で死にます」と大聲で［illegible］

苗栗工場
步留良好

新竹製糖苗栗工場に於ける十二月十七日製糖開始以來九日までの壓搾數量二千七百六十萬斤、製糖高三萬三千擔で平均步留りは一割二分四毛であるが十日頃から更に向上しつつあると

高雄各郡巡閲終る

【高雄電話】高雄州警務部の州下各郡巡閲は昨年十二月末から實施中であるが八日から三日間鳳山郡を開始最終日たる十日には午前九時から本田警務部長臨場の下に鳳山街公學校運動場で郡下警察官の教練、十時から武德殿に於て武道試合を行つた

宜蘭小公校聯合の
園藝品評會

【宜蘭電話】十三、十四の兩日間宜蘭郡下小公學校聯合の第五回園藝品評會並に第一回郡下小公學校聯合兒童の學習作品展覽會が宜蘭公學校を會場として華々しく開催される筈［illegible］

嘉義署の選手
臺南に向ふ

【嘉義電話】臺南州主催全州下武術大會に嘉義署より出場する選手柔道部大野警部二段以下七名劍道部大將長野二段以下七名は手島警部長外部長引率の下に十一日午後二時五十分嘉義驛發列車にて臺南に向つた

給水路の入札

【高雄電話】高雄州廳鳳山郡大寮庄水工事［illegible］

建國祭の夕

臺南

【臺南電話】臺南における紀元節は朝來［illegible］

高雄

【高雄電話】高雄の建國祭は十一日午前十時より高雄神社境內において［illegible］

高雄の拜賀式

【高雄電話】高雄の紀元節は朝來好天氣で各戶國旗を掲げて祝意を表し州廳では午前九時から全職員會議室に集合して拜賀式を舉行［illegible］

傳達式

［illegible］

屏東

【屏東電話】［illegible］

宜蘭

【宜蘭電話】十一日午前九時半［illegible］

萬餘の人衆が手にく

［illegible］

花蓮港

【花蓮港電話】花蓮港街に於ける建國祭は午前八時［illegible］

大稻埕青年團
の建國の夕

臺北市大稻埕青年團は十一日の建國祭を有意義ならしむべく市役所主催の建國祭終了後國旗の正しい掲揚方及び掲揚日を印刷しビラ三萬餘枚を撒布し午後七時より市內太平公學校で建國の夕べを開催餘興として映畫を映寫して一般に公開した

新竹の
建國の夕

【新竹電話】新竹市主催建國の夕べは十一日午後七時から新竹座に於て開催［illegible］

宮家から
お供物
井上邸に

【東京十一日發電通】兇變三日目の井上邸は弔問客でごつた返して居るが午前中には久邇宮、朝香宮兩宮家から靈前にお供物が送られた［illegible］

基隆の
武道大會

【基隆電話】基隆郡警察課、［illegible］主催の建國祭武道大會は既報の通り十一日午前九時より基隆［illegible］

酌婦逃げ出す

［illegible］

自動車に觸れ
幼女負傷

［illegible］

新竹州の
藥種商試驗

新竹州衞生課では來る三月七日新竹市公會堂にて藥種商の試驗を施行する［illegible］

北署管內は
煤煙防止打合

［illegible］

聽取者の
公募に着手
臺南放送局で

【臺南電話】［illegible］

淺野總一郎氏の
歡迎會

【高雄電話】［illegible］

高雄州農會總會

【高雄電話】［illegible］

員林柑橘組合總會

【臺中電話】［illegible］

從業員表彰式

【臺中電話】［illegible］

幼年健兒進級式

【臺中電話】［illegible］

新竹市の種痘

新竹市役所にては二月二十二日から左記日割に依り定期種痘を行ふ［illegible］

二十二日　小學校　施行場所
二十三日　女子公學校　同
二十四日　部內　同上
二十五日　部內　同上
二十六日　部內　同上
二十七日　部內　同上
二十八日　三公　同上
二十九日　埔頂　同上

本日の催し

△陸上競技［illegible］
△新舞踊［illegible］

JFAK　十二日

▲午前六時三十分　朝の挨拶▲ラヂオ體操▲今日のお天氣［illegible］

▲午前十一時［illegible］

▲午後零時［illegible］

▲午後七時［illegible］

▲午後八時四十分［illegible］

▲午後九時二十分　時報［illegible］

漢文臺灣日日新報

一般軍縮本會議
各國代表披瀝政策

十日壽府電。一般軍縮本會議。十一日上前十時開。各國首席全權[illegible]外相披瀝對軍縮政策。大要演說如左。

法國戰時諸法規。對非戰鬪員。若改爲完全有效之保護保障。則主力艦潛水艦航空母艦重砲諸種類之爆擊機及科學的細菌學的戰爭所有方法。當贊成廢止。然法國不能贊成法國之安全保障之理論。何則。實際事實。不副軍縮之安全保障。不則示其不能非。吾人在討論軍縮問題。一方東洋砲聲殷殷。豈不可怪。即極東所起流血慘事。本會議失敗時。世界各國。示其直面運命乃止于吾人者。法國軍縮政策主眼。乃各國間平等權。及最低標準之軍備平等也。

最後[illegible]氏。提出軍縮全廢案。傍聽席大喝采。次我松平全權于滿場拍手裡。以英語作別項演說。同全權有底力之聲音。響徹滿場。十二時二十七分。演說既終降壇。法國全權及意國。墨西哥等六七人各國代表。進至松平全權之席。與之握手。祝其演說成功。此間會議通譯。以流暢法國語翻譯。十一時四十分終了。次波蘭代表登壇。

余欲將全世界精神的軍縮具體案。提案于本會議。

余特高唱安全保障之必要。由此見地。對國際聯盟。不可不與以有效實行力法國代表提案趣旨。表示贊意。而余於本會議。希望軍縮條約違反之國際的反抗。實行抑制之也。

波蘭代表翻譯既終。議長韓答遜氏謂會議中。傍聽席之拍手其他發聲。絕于聯盟會議長年習慣。希望遠慮之。午後零時三十分散會。次同十一日午前十時開會。俄國全權白耳義全權演說。

南市龍華一帶華兵
攻我驅逐艦友旗艦

十一日上海電。南市。龍華方面。華軍來者。整頓戰備。九日來于浦江沿岸。築造堅固陣地。配備多數正規兵。對于日清汽船碼頭棧橋繫留之驅逐艦隊及一遣外艦隊旗艦安宅。開始射擊。十日午後至夜。對艦爲猛射號彈命中。危險無極。艦爲于十一日早朝。轉錨下流。因此第三艦隊司令部曰。

南市。龍華一帶堅固陣地。對我軍盛行射擊。我軍極力防止事態擴大。忍所難忍者。不與應戰。今朝驅逐艦。移于下流。

蔣氏聞我陸軍出發
命各軍戰鬪中止
華報盛載煽動記事

十二日上海電。我陸軍之出發。蔣介石以下國民政府諸要人連。接報大狼狽。對各軍命戰鬪中止。然中國紙。報中國軍大勝利。滿載煽動記事。爲是蔑視同軍下級將校等。漸次合流于十九路軍。且組織便衣隊。

中國要求緊急總會
一般防止召集
因嫌中國頑迷態度

十日壽府電。中國照規約第十五條第九項。要求召集緊急總會。其期限至十一日。然目下一般情勢。殊嫌中國頑迷態度。故防止召集緊急總會之要求。」

敵軍出吳淞攻擊
兩軍于濃霧中對峙

十一日吳淞電。十日夜。敵軍出吳淞小溪前線。以機關銃攻擊我軍。遂至應戰。于十二時過沈默。十一日朝濃霧。兩軍狹川對峙。我軍尙自重。

敵軍砲擊俱樂部
我軍異常衝動

十一日上海電。十日午後八時。敵銃砲彈。盛投下于日本人俱樂部。時適開會中之時局委員會室窓玻璃及室壁被突破。我軍非常衝動。然既攻擊在租界中央俱樂部。自重之我軍本部內。有唱越過警備區域進擊之聲。

南京永不適于國都
宜選不易受攻擊地
汪兆銘氏語外人記者

十一日上海電。汪兆銘氏。對外人記者語左。南京今後永久不適于中國國都。政府所在地。要選定不易受外國攻擊之地。故政府今後之首都。或選于北平也。

第三艦隊入吳淞
全員奉祝紀元節
植松指揮官遙拜

十一日上海電。第三艦隊艦艇○○隻。自上海港內。堂々入吳淞港。午前八時。滿艦裝飾。九時半。全艦員奉祝紀元佳辰。陸上部隊。亦于午前九時。植松指揮官。代表戰線將士。由陣中向東大遙拜。正午全艦隊。一齊放二十一發皇禮砲。震駭江山天地。

作不誠意回答。雖依附列國。求其斡旋停戰。一方作此態度。乃示其無誠意。列國惑之。

判任官。竝同待遇者代表。到內海市尹。申上賀詞。式終。然後擧納稅功勞者表彰式。

柳營路附近
有敵兵舍
我軍攻擊之

十二日上海電。閘北六三花園西方柳營路附近。有敵兵舍。發見其大部隊。我野砲隊。十一日午前十時。即向該兵舍。猛烈攻擊。

敵軍逆襲
悉爲擊退

十一日上海電。十一日午前一時至四時。敵軍最猛烈逆襲。我軍悉爲擊退。

我總領事館
救出華人

十二日上海電。事件發生以來。砲煙彈雨中。北部中國人。多不得逃。我總領事館與海軍協力。救出華人。

我爆擊機
擊破貨物倉
敵軍潰走

十一日上海電。十一日朝我爆擊機。爆擊破滬寧鐵道麥根路貨物倉庫。構內敵軍。潰走于江灣方面。能登呂爆擊機。十一日中。將爆破吳淞火藥庫。

租界上空
飛行機通過
外國領事抗議

十一日上海電。首席領事勸仁爾氏。六日就租界上空軍用飛行機通過抗議。其對于是。吳鐵城於去十日。租界上空。空權亦屬中國主權內。他國無可干涉。

第七回建國祭
學生、軍人、青少年團
其他約十萬人參加
擧式後行列

十一日東京電。紀元佳節。都下學生。在鄉軍人。男女青年團其他約十萬參加擧第七回建國祭。參加者自早朝。即集合于九段外各式場。午前九時半。嚴擧式典。次各團軍樂隊爲先鋒。魚貫進行。一時半。全部集于宮城前。永田市長發聲。三唱天皇陛下並大日本帝國萬歲。現出祖國愛情景。正午散會。又午後一時。參加各團體代表者三百名。參拜明治神宮云。

臺北州廳
拜賀式
傳達御下賜金

臺北州。去十一日午前八時十五分。在會議室。擧高等官拜賀式。自九時起。擧判任官拜賀式。平山知事對州廳員全部訓示。同三十五分起。擧御下賜金並恩賜財團慶福會助成金之傳達式。次擧州下優良青年團金山青年團。羅東女子青年團之表彰式。至九時五十分。由岩滿內務部長指揮。率全州廳員。往新公園。參列於建國祭。

臺北市拜賀式

臺北市役所。去十一日午前九時。擧紀元節拜賀式。

臺北仁濟院
巡回診療
對州下各郡

臺北仁濟院。于客歲新年末。對州下各郡貧困者。擧行第一次巡回診療。大博好評。近復計畫以左記日程。擧行第二次巡回診療。

海山郡管內。十二日于三峽庄大埔診療。十三日于土城庄清水坑字冷水坑診療。

文山郡管內。十八日于坪林庄棚子寮。至翌日午後二時診療。二十日于坪林。至午後二時。二十一日在小橋頭至午後二時。二十二日。在大溪墘。二十三日午前中同上。

淡水郡管內。于八里庄蛇子形。二十七日在興化店。二十八日至午後二時在老梅。二十九日至午後二時。在阿里磅診療。

基隆郡管內。三月三日在貢寮庄澳底。診療至翌四日午前中。五日午後二時在卯澳。

七星郡管內。七日于汐止街十三份。八日在內湖庄役場診療。

宜蘭郡管內。十一日在頭圍庄大里簡診療。十二日在北園庄東港。

羅東郡管內。十三日在五結庄茅子寮。十四日在冬山庄順安。

蘇澳郡管內。十五日在東澳診療。十六日在南方澳至午前中診療。

新莊郡管內。十九日在林口庄大南灣。二十日午前中同上。二十一日五股庄役場。二十二日五股庄成子寮。

久邇宮獎勵資金
賞募研究物當選
決定九篇十二日發表

久邇宮殿下教育獎勵資。懸賞募集本年度教育研究物。于昨年十一月。就『第六學年用後期分尋常小學國語讀本或公學校用國語讀本（第二種）地方化具體的研究』題下。應募數十七篇。由大場文教局長爲審查委員。總督府視學官編修官附屬主事等審查結果。決定左記九篇。唯無入賞一等者。

二等。公學校用第一種國語讀本地方化研究（卷十二）新竹市第二公學校佐久間富四郎。第六學年後期分公學校用國語讀本（第一種）地方化具體的研究臺中市女子公學校劉財銓。

三等。教材地方化所關實際的研究公學校用國語讀本（第一種）卷十二臺北第一師範學校附屬公學校朱登才。第六學年用後期分公學校用國語讀本地方化具體的研究臺北州三峽公學校藤井龜太郎。尋常小學國語讀本卷十二地方化具體的研究臺南州安順公學校中村國司。

等外佳作。第六學年後期分公學校用國語讀本（第二種）地方化具體的實際的研究臺中州[illegible]公學校劉錫齡。教材之地方化所關研究臺北州新莊第二公學校野口豐親。公學校用國語讀本卷十二地方化具體的研究高雄州大[illegible]公學校[illegible]雄。第六學年後期分公學校用國語讀本（第二種）地方化具體的研究臺北州礁溪公學校[illegible]水盛。

大稻埕煤煙問題
決議自六月一日起實行
選實行委員計畫

大稻埕煤煙問題。由岩田北署長。招集各關係者。於去十日午後一時。在北所委八事務所。開礦商會議。已如前報。是日出席者。約三十餘名。首由岩田署長。述開會辭。蔣渭川氏。報告調查經過。然後進入議事。決議由各團體選出實行委員。組織實行委員會。推擧郭廷俊氏爲會長。岩田北署長爲顧問。擬自來六月一日起實行。先欲召集市內炭販三十餘名。對於炭販。若不得採擠。則欲自設組合。對北署管內住民十二萬九千名。供給無煙之熟炭。一面且欲開市民大會。講演會等々。徹底宣傳。使一般市民自覺云。

各市街
建國祭

基隆　建國祭。自朝來基隆神社及各官衙學校。揭揚國旗。午前九時五十分。中等學校生徒。小公學校兒童。在鄉軍人。青少年團及各團體官民代表者三千餘名。齊集于高砂公園。盛大擧建國祭。多喜視學述開會。揭揚國旗。合唱國歌。吉富市尹。朗讀宣誓文。向宮城遙拜。次合唱建國歌。終由林要塞司令官發聲。三唱天皇陛下萬歲。降下國旗。閉式後依林司令官。檢閱中學校生徒。擧壯烈分列閉式。次各生徒兒童。手執小旗。以中學生爲先頭。高唱建國祭歌。約二時間餘。巡市內。至基隆神社前。三唱萬歲散會。同午後七時。在公會堂。有井上臺大教授。林要塞司令官講演。自午後九時。在基隆戲場。開催市民舞踊大會云。

新竹　午前八時。在新竹神社。同九時。在州廳各擧紀元節。續對社會事業團體及社會教育功勞者擧表彰傳達式。同十時頃在小學校擧建國祭。各學校生徒兒童及各官衙民間團體等參集。先列揭揚國旗。合唱國歌。山本市尹式辭。對國旗敬禮。向宮中遙拜。終由猪股知事發聲。三唱大日本帝國萬歲而散。旋則樂隊爲先頭。各執小旗。高唱建國祭歌。一巡市內。在州廳前。三唱萬歲。至正午散會。

板橋　午前六時半。打揚花火。同七時。在記念運動場。擧第七回建國祭。自神谷街長。朗讀宣誓文。次松野郡守。發聲三唱天皇陛下萬歲。同七時半頃盛況裡散會。是日。參加團體。有郡職員。街役場吏員。州街協議會員。保甲。男女青年團員。民間重要者。小公學校兒童等。無慮千餘名。

上海事變臺日寫眞
陳列在市內五處
及地方三支局

上海事件。於臺灣。直接間接。影響多大。全島民尤多關心。故本社爲紹介同地實況。幾多研究結果其第一著手。欲將上海日華兩軍之戰鬪實況寫眞伸大。擴張鮮明。使爲臺日寫眞新聞。陳列在臺北市內及本社主要地方支局。或取次店。以供觀覽。而該寫眞。每新配到之時。立爲補充。其陳列處如左

▲臺北運動具飾窓。▲盛進商行▲福田吳服店。▲近江屋吳服店。▲近藤商會。▲基隆支局。▲臺中支局。▲臺南支局。

傷害被告訴
其一逃走中

新營郡鹽水街鹽水人李水漲。同陳諒。陳淡津三人。客月十六日。午前二時頃。速袂到同地第一樓。爭風毆打同樓酌婦吳氏紅棗。及其母吳氏查畝兩人大鬧一場。日昨被害者提出傷害告訴。陳諒李水漲兩人。被拘到案。察課留置究辦中。而陳淡津目下逃走中。尙未就捕云。

〈蕙なかたち〉
求職一件一回　金四拾錢
其他　一回　金七拾錢
附名　倍額

菓子見習入用　十六七歲內地人
新起町　かどや總本店

店員募集　[illegible]
本人來談　榮町一　[illegible]

履物店讓る　居拔の儘格安　希望の方は
明石町一　電話三五四三番　肥後屋

貸家　東門[illegible]
電四〇六六　[illegible]

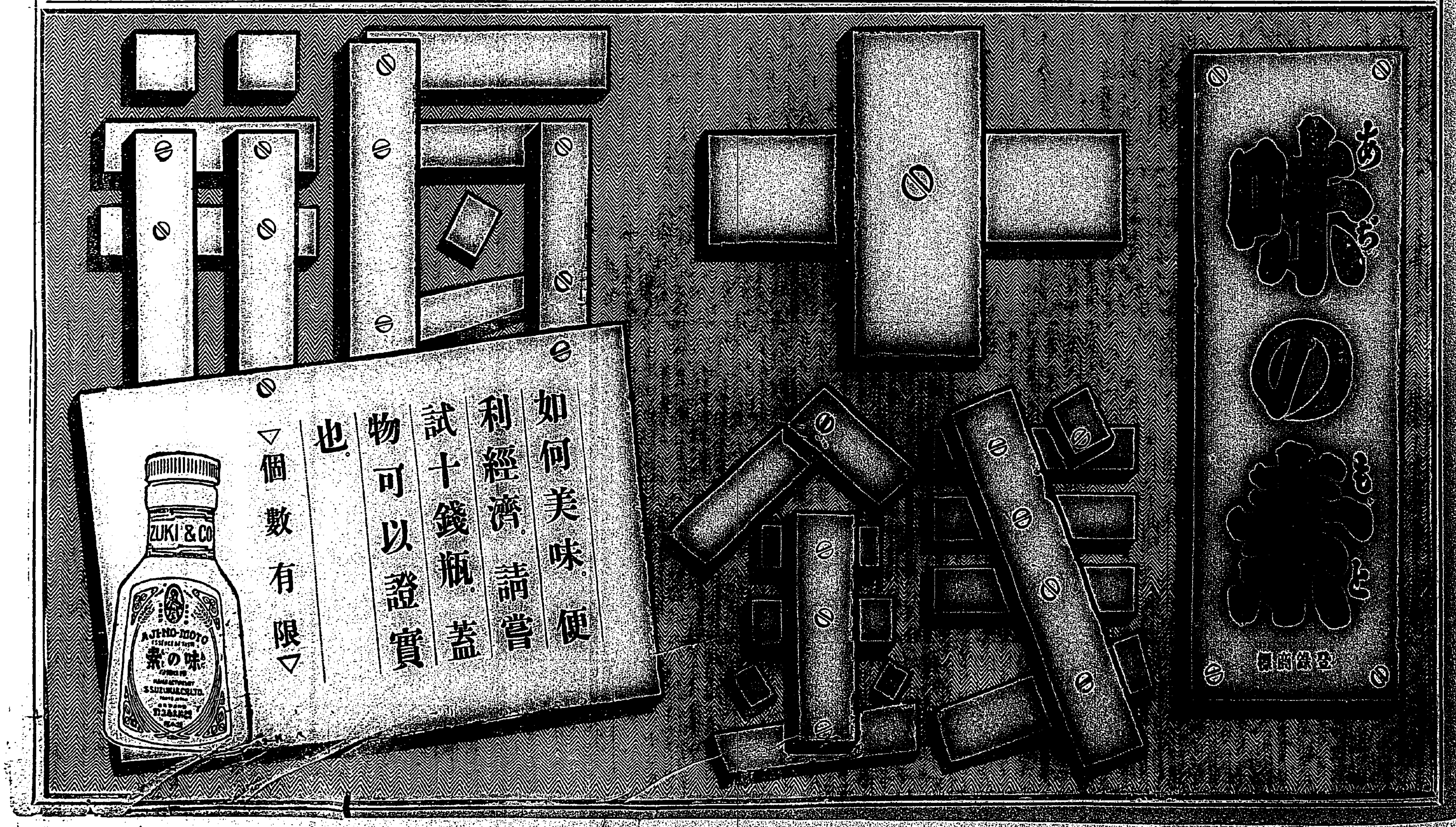
賣家　住宅向　[illegible]
[illegible]　社內　金崎

漢文臺日案內

醫院
月桂齒科醫院　下奎府町四（[illegible]）東洋齒科醫學士　林氏招

旅館
臺南館　[illegible]
復旦旅館　[illegible]

洋服
服地と裏地　逢坂商店　大和町二ノ七　電二五四五


あぢの素
味の素
如何美味便利經濟。請嘗試十錢瓶。蓋物可以證實也。
▽個數有限▽
AJI-NO-MOTO
味の素
SUZUKI & CO
S.SUZUKI&CO.LTD.

臺灣日日新報

[illegible]

此頃の流行風邪にはキツトよく効く

飲み易くて胃を障碍せぬ

福福かぜ藥

（全島各藥店にあり）

を召し上つて下さい

發賣元 **南門藥局**

電話 二五六三番 二五六四番

OOHY SOAP

王妃化粧石鹸

あなたのプライドの爲に

あなたの御滿足の爲に

No.10

タンダンは風の妙藥

發賣元 北澤信生堂藥房

代理店 東京小石川區音羽町八丁目 大木合名會社

大阪東區道修町二丁目 同支店

▼各藥店ニ販賣ス

日本大學 學生募集

學部（法文學部＝法律、政治、宗教、社會、文學（哲學、倫理、教育、心理、國文、漢文、英文、藝術、史學）各若干名 商學部＝商業、經濟 各若干名 工學部＝土木、建築、機械、電氣、各若干名）

▽授業時間（法、政、宗、社、文＝午前八時、午後五時始の夜講座 商、經＝午後五時始 工學部＝午前八時始）

▽願書受付○法文商學部＝四月二日迄○工學部＝四月五日迄

▽試驗期日○法文商學部＝四月三日○工學部＝四月九日

▽校舍所在○法文商學部＝神田三崎町○工學部＝神田駿河臺

大學豫科（第一豫科（二年制）文科（法文商學部へ進むべき者）理科（工學部へ進むべき者）第二豫科（三年制）文科（法文商學部へ進む者））

▽授業時間 文科午前八時午後五時始ノ夜講座○理科午前八時始

▽願書受付○豫科文科＝四月二日迄○豫科理科＝三月廿五日迄

▽試驗期日○豫科文科＝四月三日○豫科理科＝三月廿七日

▽校舍所在○豫科文科＝神田三崎町○豫科理科＝神田駿河臺

專門部（法律、政治、宗教、商、經濟、社會、文科（哲學、倫理教育、心理、國文、漢文）、[illegible]）

▽授業時間 社會、文＝午後五時始▽願書受付＝三月二十日[illegible]四月[illegible]

▽入學試驗學歷人物詮衡入學 ▽校舍所在＝神田三崎町

藝術科（純文、演劇、映畫、美術、音樂）○[illegible]

齒科（午前八時始）入學試驗（東京四月八日○受付前日迄○神田駿河臺鈴木町）

醫學科（午前八時始）入學試驗（東京三月廿六日 大阪三月廿九日受付廿三日迄）

工科（午前八時始）入學試驗（土木、建築、機械、電氣）三月廿六日受付三月廿五日迄

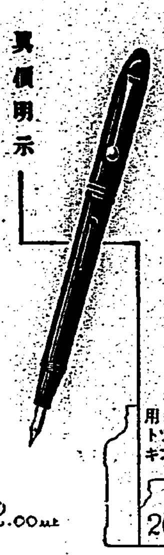
齒科醫學校○夜間授業○試驗三月廿四日

高等師範部（修身、國語漢文科、地理歷史科、英語科）▽校舍所在神田三崎町

▽願書受付○三月一日ヨリ三月三十一日迄 ▽授業時間午後五時始

▽試驗期日○四月三日（筆記）○四月七日（口頭試問）

—注意—學則・入學志願心得ハ所在地宛請求ノ事（要郵券）



實價明示

パイロット進出販賣

萬年筆用 高級インキ パイロット

¥2.00 up

20

生活合理化 婦人文化大講演會

愈本日 午後六時半

臺北最後の講演

於臺北鐵道ホテル 餘興場

○廢物利用のお婆さんを自任する河口愛子先生の教育界奉仕六十年間の血と涙の體驗を語て時局問題より主婦の自覺を促す活雄辯

○流石に麗人美容の大御所山野千枝子女史の祕傳公開

とても可愛くする通學兒童の二分間髮の結び方（子供マネキン使用）どなたも見違える程すぐお美しくなる朝夕五分間化粧法其他美容法公開

○洋裁美裝の權威者鹽澤沙河女史の裁斷祕法公開

「何と經濟的で趣味本位のとても素晴らしい」と云はれる尖端的服裝美の家庭裁斷法祕訣公開

主催 **婦人毎日新聞社**

新載長篇 **妄談銀座** 佐藤春夫

東にヴン・ダイン西にウオレスありとはいへども、われにこの汲んでつきざる神秘の泉あり [illegible]

早春は丘の上で 一、二、三！新青年!!

特輯 **肉體解剖**

モロモロの時勢、いろいろカラダなる名方面の一流大家がその蘊蓄をかたむけて語る。近代人必讀の好著。

◆乳房こそ 日名子實三

◆骨格の犯罪 高田義一郎

◆カタワもののからだ 水島爾保布

◆スポーツマンのからだ 齋藤一男

◆手相の話 水島道雄

◆アセダン教縁起 德川夢聲

創作

◆チヤラの原因 ◆接吻 ◆女の花 ◆[illegible] ◆アヴエ・マリア 南澤十七 [illegible] 冬木荒之介 如月敏 角田健太郎 妹尾アキ夫

母校チームに贈る

藤井繁（法政） 關口慶一郎（立教） 吉相金次郎（明治） 梶上初一（慶應） 黒木正巳（早大） 細井善助（帝大）

墜落 瀬下耽

久しく雌伏せる作者の奮起篇！早稻田なす名篇！

恐怖城 佐左木俊郎

前號に意外の發端から出發した本篇は果然九天直下！

傀儡師 ウイツトマアシ（南部圭之助）

◆ガルボをめぐる七人の男

グレタ・ガルボほどゴシツプの多い女優はない。そのうちの [illegible]

定價六十錢（送料二錢）

新青年 3月號

賣切れぬうちにお求め乞！

東京小石川戸崎町 振替東京二九一〇 **博文館**

世界知識臨時增刊 滿洲事變の經過

讀物で畫報を兼ねた滿洲事變の總清算書

事變發生以來のあらゆる資料を基礎とし、公正なる立場より事變の原因及經過を檢討し、史的見地より其眞相を闡明したのが本書である。軍事行動篇は主として陸軍省新聞班長古城大佐、外交問題篇は米田、古垣、稻原等の諸大家、將來篇は根岸、上田、佐田、長野、永雄、岩淵等滿洲通の權威者擔當の下に、零下卅度の酷寒の荒野に轉戰しつゝある皇軍活動の經過と、國際聯盟理事會の經過及所謂十三對一の表決に至らしめた國際外交の裏面等、軍事外交兩方面一切の經緯を明かにしてあるのみでなく、今後の對滿經營上重要なる問題は悉く網羅し、又各頁には其現狀を語る鮮明無比の寫眞を滿載し、讀物で畫報を兼ねた弊社獨特の編輯法により一讀其核心に徹せしめずには措かない。敢へて滿天下に推薦する。

執筆者

東京商科大學教授	根岸佶
前滿鐵調査部長	佐田弘治郎
法學博士	大川周明
陸軍省新聞班長陸軍大佐	古城胤秀
マスター・オブ・アーツ	古垣鐵郎
マスター・オブ・アーツ	稻原勝治
ドクトル・オブ・フイロソフイー	上田恭輔
法學博士	米田實
支那問題研究所長	長野朗
法學博士	永雄策郎

本書の内容

▼軍事行動篇▲

事變發生の近因 ▼小幡公使事件 ▼萬寶山事件 ▼中村大尉事件 ▼滿鐵線の破壞

▼北大營の占據 ▼其後の軍事行動 ▼彼我の兵備狀況

天津事變の勃發 ▼間島吉林方面 ▼帝國政府の聲明 ▼滿洲各地の不安 ▼支那兵の來襲 ▼錦州政權の動き

嫩江河畔の戰鬪 ▼戰鬪前の狀況 ▼戰鬪の經過 ▼其後の狀況

齊々哈爾附近の戰鬪 ▼馬占山の戰意 ▼戰鬪の經過 ▼チチハル入城

天津事變 ▼事變前の狀況 ▼經過の概要

錦州附近の戰鬪 ▼錦州の東北軍 ▼兵匪の横行 ▼戰鬪の經過 ▼錦州入城

▼外交問題篇▲

國際聯盟の經過 ▼遂に全會一致の解決へ ▼危機一髮の場面 ▼聯盟の靜寂破る ▼規約第十一條の適用 ▼日支の大論戰 ▼錦州の問題 ▼米國の參加問題 ▼十三對一票の表決 ▼局面の轉換

▼花を捨て實を選ぶ ▼二つの對峙する呼號 ▼決議案と最後の折衝

列國の態度と輿論 ▼畫期される聯盟 ▼國際的ヤキモチ ▼英の傀儡派と與 ▼大陸政策の特性 ▼ブリヤンの苦悶 ▼賢明なる米國

滿洲事變の外交 ▼事變直後の聯盟外交 ▼十月の形勢惡化 ▼考へ直した英佛 ▼十一月十二日の理事會 ▼米國とロシヤの動き

▼將來篇▲

滿洲の維新來る ▼維新の國是に邁進 ▼經濟國の擴大 ▼滿洲民衆の自治 ▼國際的立場 ▼内外の誤解 ▼東洋文化の發揚

新政權と我對滿策 ▼日露戰後の對滿策 ▼張作霖時代の對滿策 ▼張學良時代の對滿策

滿洲の我特殊權益 ▼我權益の由來 ▼所謂二十一ケ條條約 ▼權益の内容と種類 ▼權益交渉の經過

資源と經濟事情 ▼土地及人口 ▼農產資源 ▼森林資源 ▼礦產資源 ▼工業の現狀

新政權の問題 ▼各政權の側壇 ▼地方維持委員會 ▼新政權の形式 ▼支那本部との關係

滿蒙の將來

特別附錄 **滿洲大地圖**

最新調査による本社特製オフセット刷地圖各冊添附

特長

〔寫眞〕事變關係の寫眞は悉く之を蒐集して挿入した。事變の推移が寫眞で辿られるばかりでなく、その異彩ある寫眞は又滿蒙及滿洲事情の一大畫報を爲すものである。

〔印刷〕各頁全部アートペーパーを使用してあるから、全篇に滿載された寫眞は鮮明正確、事變の光景を眼前に見るやうであることは、本書の最も誇りとする處である

定價一冊一圓二十錢 送料十七錢

東京神田錦町一ノ一〇 振替東京四三二四〇番 **新光社**

近海郵船基隆支店

門司神戸行

[illegible]丸 二月十二日午後四時發

大和丸 二月十七日午後四時發

[illegible]丸 二月廿二日午後四時發

大阪商船基隆支店

門司神戸行

蓬萊丸 二月十五日午後四時發

扶桑丸 二月十九日午後四時發

瑞穂丸 二月廿四日午後四時發

●花蓮港行 [illegible]

最新、獨創、棒狀

特許 凹型

定價 二円四十錢

體溫計の歴史に於て空前的大發明

仁丹の体溫計

目下御愛用の爲め [illegible] 大懸賞全額なし [illegible]

廣告は宣傳の近道なり

[illegible]

右昭和七年貳月九日登記 臺北地方法院